



公益社団法人

東京都看護協会

TOKYO NURSING ASSOCIATION

令和2年度

通常総会

招集ご通知

● 開催日時

令和2年 6月25日(木)

午前 11時開始 (受付開始 午前 10時30分)

● 開催場所

公益社団法人

東京都看護協会会館

● 決議事項

■ 第一号議案

令和2年度公益社団法人東京都看護協会
改選役員及び推薦委員の選出について

■ 第二号議案

令和2年度公益社団法人東京都看護協会
選挙管理委員の選出について

■ 第三号議案

令和3年度公益社団法人日本看護協会
代議員及び予備代議員の選出について





私たちは
看護の専門家として主体的に行動します
社会の仕組みづくりの変革者として活動します
人々の健康とQOLの向上に貢献します

会員の皆様へ

会員の皆様におかれましては、平素より当協会の事業運営に格別のご理解とご支援を賜り厚く御礼申しあげます。平成31年度、当協会の会員総数は49,287名、賛助会員数は37件と多くの皆様からのご賛同を得ることができましたことを重ねて御礼申しあげます。

現在、日本のみならず、世界各地で感染が拡大している新型コロナウイルス感染症の感染対策及び感染制御の業務に、身を挺し、看護を遂行されている会員の皆様、そしてその会員の方々を支えてくださるご家族の皆様方に心より敬意を表し感謝申しあげます。

医療現場はひっ迫し、感染拡大抑制に向けて対応している会員の皆様は多忙を極めておられることと存じます。このような状況の中、わたしたち東京都看護協会が果たす役割は大きいと考えています。当協会に今できることは、最前線で日夜奮闘されている会員の皆様にエールを送り、少しでもサポートをしていくことです。

そのために、当協会は、4月より「新型コロナウイルス感染症対策プロジェクトチーム」を設置し、現場で感染症対応にあたる会員の皆様から、様々な支援要請・相談やメンタルサポートを受け、皆様の真のニーズに応えるよう取り組んでいます。また、当協会の活動に賛同された多くの方々から当協会に寄せられた医療用資材を、現場で感染症対応にあたる会員の皆様に無償で提供しています。そして、当協会は、東京都に対して感染症拡大防止に向けた様々な事業等の提案・要望を行っております。

この危機的状況を乗り越える一番のけん引役は、感染を予防する知識と技能を身につけた、わたしたち看護職と考えています。社会は、「看護」の力を信じ、看護を必要としています。こうした「人財」が活躍する場を支援することが、当協会の持続的成長につながると信じて努力してまいります。会員の皆様は決して一人ではありません。皆様には当協会がいつも寄り添っています。今できることをしっかりやり抜き、人々の命を守っている一人ひとりの看護職の皆様を支えていきたいと思っておりますので、今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申しあげます。

公益社団法人東京都看護協会

会長 山元 恵子



公益社団法人東京都看護協会
令和2年度 代議員 各位

公益社団法人東京都看護協会
会長 山元 恵子
(公印省略)

令和2年度 通常総会 招集ご通知

日頃より、当協会の運営にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、当協会の令和2年度 通常総会を下記により開催いたしますので、ご出席くださいますようご通知申し上げます。

記

日時 令和2年6月25日(木) 午前11時00分から午前11時30分まで(予定)

場所 〒160-0023 東京都新宿区西新宿四丁目2番19号
東京都看護協会 会館 1階大研修室1A
(詳細は本招集通知末尾の「通常総会 会場ご案内図」をご参照ください。)

会議の目的事項 【報告事項】
(1) 令和3年度 公益社団法人東京都看護協会 代議員及び予備代議員
(2) 平成31年度 事業報告
(3) 平成31年度 決算報告及び監査報告
(4) 令和2年度 事業運営方針及び事業計画
(5) 令和2年度 収支予算

【決議事項】
第一号議案 令和2年度 公益社団法人東京都看護協会 改選役員及び推薦委員の選出について
第二号議案 令和2年度 公益社団法人東京都看護協会 選挙管理委員の選出について
第三号議案 令和3年度 公益社団法人日本看護協会 代議員及び予備代議員の選出について

- ・受付開始時刻は、午前10時30分を予定しています。
- ・当日ご出席の際は、当協会の「代議員証」及び議事冊子として本招集通知をご持参くださいますようお願い申し上げます。
- ・当日の議事進行については、既に送付いたしました「令和2年度通常総会開催のご案内と進め方」をご参照ください。

同封いたしました「令和2年度通常総会開催のご案内と進め方について」を必ずご高覧ください。
各地区から指定された出席代議員以外の代議員の皆様はご来場をお控えくださいますようお願い申し上げます。

第一号議案 令和2年度 改選役員の選出について

本総会終結の時をもって、役員9名は任期満了となります。

つきましては、令和2年度役員の選出をお願いしたいと存じます。役員候補者は次のとおりであります。

再任 再任役員候補者

新任 新任役員候補者

| 候補者 番号 | 氏名 | 当協会における 地位 | 理事会出席状況 |
|-----------|----------------------------|---------------|--------------|
| 1 | 再任 やまもと 山元 けいこ 恵子 | 会長 | 100% (8回/8回) |
| 2 | 再任 まつもと 松本 ひろこ 弘子 | 副会長 | 88% (7回/8回) |
| 3 | 再任 おおはし 大橋 すみえ 純江 | 常務理事 | 88% (7回/8回) |
| 4 | 再任 ふじの 藤野 きょうこ 恭子 | 財政担当理事 | 100% (8回/8回) |
| 5 | 新任 かぐらおか 神楽岡 すみ 澄 | | |
| 6 | 新任 いとう 伊藤 ちえ | | |
| 7 | 再任 さくま 佐久間 あゆみ | 東部地区理事 | 75% (6回/8回) |
| 8 | 新任 きむら 木村 ひづる | | |
| 9 | 新任 いけがめ 池亀 としみ 俊美 | | |

候補者番号 **1** やまもと けいこ
山元 恵子 昭和31年1月27日生

再任



| 協会における地位及び担当 | 在任期間 | 理事会への出席状況 |
|--------------|------|--------------|
| 会長 | 2期4年 | 100% (8回/8回) |

略歴

昭和51年 4月 国立国府台病院 入職
 昭和55年 4月 国立療養所中野病院 入職
 平成 4年 4月 国立小児病院 看護師長
 平成14年 3月 国立成育医療研究センター 看護師長・医療安全管理者
 平成16年 4月 東京北社会保険病院 副看護部長・医療安全管理者
 平成20年10月 春日部市立病院 副院長兼看護部長
 平成22年10月 富山福祉短期大学 教授、春日部市立病院 看護部顧問
 平成28年 6月 当協会会長就任 (現任)

推薦理由

山元恵子氏は、平成28年6月から当協会会長として、当協会の価値向上に向けて強いリーダーシップを発揮しております。豊富な経験と医療福祉に関する幅広い知見を有しており、当協会の価値向上と持続的成長のために適切な人材と判断し、引き続き会長として選任をお願いするものであります。

候補者番号 **2** まつもと ひろこ
松本 弘子 昭和39年3月27日生

再任



| 協会における地位及び担当 | 在任期間 | 理事会への出席状況 |
|--------------|------|-------------|
| 副会長 | 2期4年 | 88% (7回/8回) |

略歴

昭和60年 4月 埼玉医科大学付属病院 入職
 平成 元年 4月 地域にて助産師活動 (保健センター、助産院など)
 平成 5年12月 東京大学医学部付属病院 入職
 平成19年 4月 同病院 副看護師長
 平成22年 4月 同病院 主任副看護師長
 平成31年 4月 同病院 看護師長 (現職)

推薦理由

松本弘子氏は、助産師職能としての豊富な経験を有しており、平成28年6月から当協会副会長、及び東京都助産師出向支援協議会委員を務めております。豊富な経験と医療福祉に関する幅広い知見を有しており、当協会の価値向上と持続的成長のために適切な人材と判断し、引き続き副会長として選任をお願いするものであります。

候補者番号 **3** おおはし すみえ
大橋 純江 昭和33年8月17日生

再任



| 協会における地位及び担当 | 在任期間 | 理事会への出席状況 |
|--------------|------|-------------|
| 常務理事 | 2期4年 | 88% (7回/8回) |

略歴

昭和55年 4月 東京警察病院 入職
 昭和59年 4月 東芝病院 入職
 平成 8年 4月 同病院 看護部主任
 平成13年 4月 同病院 看護部師長
 平成17年11月 同病院 看護部教育担当
 平成18年 4月 同病院 看護部長
 平成26年 9月 当協会教育部長
 平成28年 6月 当協会常務理事就任 (現任)

推薦理由

大橋純江氏は、当協会において主に教育及び国際部門を統括し、平成28年6月から当協会常務理事を務めております。豊富な経験と医療福祉に関する幅広い知見を有しており、当協会の価値向上と持続的成長のために適切な人材と判断し、引き続き常務理事として選任をお願いするものであります。

候補者
番号

4

ふじの
藤野

きょうこ
恭子

昭和37年11月24日生

再任



| 協会における地位及び担当 | 在任期間 | 理事会への出席状況 |
|--------------|------|--------------|
| 財政担当理事 | 1期2年 | 100% (8回/8回) |

略歴

昭和59年 4月 社会福祉法人聖母会聖母病院（外科病棟） 入職
 昭和62年 4月 公益財団法人日本心臓血管研究振興会附属榊原記念病院 入職
 平成 2年 6月 駿河台日本大学病院 入職
 平成 7年 4月 聖心会修道院療養室非常勤夜勤 入職
 平成 8年 3月 医療法人社団昌医会葛西循環器脳神経外科病院 入職
 平成 9年 1月 同病院 循環器病棟主任
 平成12年 4月 同病院 混合病棟師長
 平成19年10月 同病院 看護部長
 平成26年 6月 同病院 副院長兼看護部長
 平成28年11月 医療法人社団厚友会足立東部病院 入職 看護部長
 令和 1年10月 医療法人社団福寿会 看護部長（現職）

推薦理由

藤野恭子氏は、当協会の委員・理事を歴任し、平成30年6月から当協会財政担当理事、平成31年4月から当協会地域包括ケア委員会委員を務めております。豊富な経験と医療福祉に関する幅広い知見を有しており、当協会の価値向上と持続的成長のために適切な人材と判断し、引き続き財政担当理事として選任をお願いするものであります。

候補者
番号

5

かぐらおか
神楽岡

すみ
澄

昭和31年9月18日生

新任



| 協会における地位及び担当 | 在任期間 | 理事会への出席状況 |
|--------------|------|-----------|
| - | - | - |

略歴

昭和54年4月 東京女子医科大学付属病院 入職
 昭和59年4月 新宿区牛込保健所 入職 予防課 保健相談係主事
 平成 2年4月 新宿区四谷保健所 予防課 保健相談係主任主事
 平成 8年4月 新宿区新宿保健所 予防課 保健相談係主任主事
 平成11年4月 新宿区保健所 保健予防課 保健指導係主査
 平成18年4月 新宿区西新宿保健センター 保健サービス係長（総括係長）
 平成24年4月 新宿区保健所 保健予防課 保健指導係長（総括係長）
 平成30年4月 新宿区総務部 人材育成等担当課（現職）

推薦理由

神楽岡澄氏は、保健師職能としての豊富な経験を有しており、平成22年度から28年度にかけて、全国保健師長会東京都特別区支部長を務めておりました。また、数々の受賞歴があり、直近では平成29年に、「平成28年度公衆衛生事業功労者〔日本公衆衛生協会会長表彰〕」を受賞しております。豊富な経験と医療福祉に関する幅広い知見を有しており、当協会の価値向上と持続的成長のために適切な人材と判断し、今回新たに保健師職能理事として選任をお願いするものであります。

候補者
番号

6

いとう
伊藤

ちえ

昭和30年6月1日生

新任



| 協会における地位及び担当 | 在任期間 | 理事会への出席状況 |
|--------------|------|-----------|
| - | - | - |

略歴

昭和48年3月 国立療養所中野病院 入職
 平成 3年9月 国立精神神経センター武蔵病院（現 独立行政法人精神神経研究医療センター）転勤
 平成24年6月 東京総合保健福祉センター江古田の森 入職
 平成28年6月 医療法人社団さくら景星会 桜台病院 入職（現職）

推薦理由

伊藤ちえ氏は、准看護師職能として豊富な経験と医療福祉に関する幅広い知見を有しており、当協会の価値向上と持続的成長のために適切な人材と判断し、今回新たに准看護師理事として選任をお願いするものであります。

候補者
番号

7

さくま
佐久間 あゆみ

昭和48年5月12日生

再任



| 協会における地位及び担当 | 在任期間 | 理事会への出席状況 |
|--------------|------|-------------|
| 東部地区理事 | 1期2年 | 75% (6回/8回) |

略歴

平成 4年 4月 愛知県済生会病院 入職
 平成14年 7月 上飯田第一病院 入職
 平成14年12月 愛知県済生会病院 入職
 平成21年 4月 杏嶺会一宮西病院 入職 看護師長
 平成26年10月 杏嶺会尾西記念病院 訪問看護ステーションへ異動 (所長見習)
 平成27年 4月 東京都済生会向島病院 入職 看護部長 (現職)

推薦理由

佐久間あゆみ氏は、当協会の委員・理事を歴任し、平成30年6月から当協会東部地区理事、7月から将来構想委員、続いて平成31年4月から、地域包括ケア委員を務めております。豊富な経験と医療福祉に関する幅広い知見を有しており、当協会の価値向上と持続的成長のために適切な人材と判断し、引き続き東部地区理事として選任をお願いするものであります。

候補者
番号

8

きむら
木村 ひづる

昭和35年2月5日生

新任



| 協会における地位及び担当 | 在任期間 | 理事会への出席状況 |
|--------------|------|-----------|
| - | - | - |

略歴

昭和57年4月 東京都教職員互助会三楽病院 入職
 昭和60年9月 都立築地産院に助産師として出向 (三楽病院建て替えの為)
 昭和63年1月 東京都教職員互助会三楽病院 看護部外来部門配属
 平成 4年4月 同病院 看護部産科病棟配属
 平成 4年4月 同病院 助産婦学院異動 助産専任教員
 平成 6年4月 同病院 看護部産科病棟 主任助産師
 平成10年1月 同病院 看護部外科病棟 主任看護師
 平成12年7月 同病院 看護部外科混合病棟 主任看護師
 平成15年4月 同病院 看護部女性混合病棟 師長
 平成21年4月 同病院 看護部配属 看護部長補佐就任 病床調整師長、医療安全管理者兼務
 平成22年4月 同病院 看護部 看護副部長 業務担当及び医療安全管理室副室長兼務
 平成29年4月 同病院 看護部 看護部長
 令和 2年4月 同病院 副院長兼看護部長 (現職)

推薦理由

木村ひづる氏は、看護師職能としての豊富な経験とを有しており、平成25年4月から27年3月まで、当協会中部地区支部役員・教育担当を務めておりました。豊富な経験と医療福祉に関する幅広い知見を有しており、当協会の価値向上と持続的成長のために適切な人材と判断し、今回新たに中部地区理事として選任をお願いするものであります。

候補者
番号

9

いけがめ
池亀 としみ
俊美

昭和40年11月9日生

新任



| 協会における地位及び担当 | 在任期間 | 理事会への出席状況 |
|--------------|------|-----------|
| - | - | - |

略歴

昭和62年4月 東京女子医科大学附属日本心臓血圧研究所附属病院小児科病棟 入職
 平成 2年4月 財団法人聖路加国際病院
 内科系一般病棟、CCU、心臓カテーテル検査室、救命救急センターHCU、ハートセンター
 平成 8年7月 同病院CCU 副婦長
 平成12年4月 同病院4階西病棟・救命救急センターHCU婦長
 平成17年3月 同病院4階西病棟・ハートセンターアシスタントナースマネジャー
 平成19年4月 同病院看護管理室・QIセンターナースマネジャー
 平成30年4月 公益財団法人日本心臓血圧研究振興会附属榊原記念病院 副院長兼主任看護部長 (現職)

推薦理由

池亀俊美氏は、看護師職能としての豊富な経験と医療福祉に関する幅広い知見を有しており、平成13年4月から平成20年3月まで、当協会看護師職能委員を務めておりました。平成19年には、当協会会長表彰を受賞しております。当協会の価値向上と持続的成長のために適切な人材と判断し、今回新たに多摩南地区理事として選任をお願いするものであります。

招集通知

通常総会参考資料

事業報告

事業計画

財務諸表等

監査報告書

収支予算等

第一号議案 令和2年度 推薦委員の選出について

本総会終結の時をもって、平成31年度推薦委員全員（9名）は任期満了となります。

つきましては、令和2年度推薦委員9名の選出をお願いしたいと存じます。推薦委員候補者は次のとおりであります。

| 候補者番号 | 氏名 | 現職・職能・推薦理由 |
|-------|----------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 | おかだ みほ 岡田 美保 | 現 職：東京都多摩小平保健所 保健対策課 感染症対策推進担当 統括課長代理 職 能：保健師 推薦理由：岡田美保氏は、保健師職能としての経験を有しており、平成26年4月から令和2年3月まで、当協会保健師職能委員として、当協会の運営に貢献しました。当協会の価値向上と持続的成長のために適切な人材を推薦できる見識を持つ人物であり、推薦委員として選任をお願いするものであります。 |
| 2 | すがわら みすず 菅原 美鈴 | 現 職：医療法人財団健和会 柳原病院 保健師師長 職 能：保健師 推薦理由：菅原美鈴氏は、保健師職能としての経験を有しており、平成25年4月から令和元年3月まで、当協会保健師職能委員として、当協会の運営に貢献しました。当協会の価値向上と持続的成長のために適切な人材を推薦できる見識を持つ人物であり、推薦委員として選任をお願いするものであります。 |
| 3 | しみず みどり 清水 緑 | 現 職：東京都立広尾病院 職 能：助産師 推薦理由：清水緑氏は助産師職能としての経験を有しており、平成29年4月から令和元年3月まで当協会災害対策委員として、当協会の運営に貢献しました。当協会の価値向上と持続的成長のために適切な人材を推薦できる見識を持つ人物であり、推薦委員として選任をお願いするものであります。 |
| 4 | はやし あゆみ 林 あゆみ | 現 職：独立行政法人労働者健康安全機構 東京労災病院 産婦人科病棟看護師長 職 能：助産師 推薦理由：林あゆみ氏は助産師職能としての経験を有しております。当協会の価値向上と持続的成長のために適切な人材を推薦できる見識を持つ人物であり、推薦委員として選任をお願いするものであります。 |
| 5 | おおにし あきこ 大西 明子 | 現 職：公益財団法人 東京都保健医療公社 豊島病院 病棟看護師長 職 能：看護師 推薦理由：大西明子氏は看護師職能としての経験を有しております。当協会の価値向上と持続的成長のために適切な人材を推薦できる見識を持つ人物であり、推薦委員として選任をお願いするものであります。 |
| 6 | きたがわ あきこ 北川 亜希子 | 現 職：社会医療法人社団健生会 立川相互病院 職 能：看護師 推薦理由：北川亜希子氏は看護師職能としての経験を有しております。当協会の価値向上と持続的成長のために適切な人材を推薦できる見識を持つ人物であり、推薦委員として選任をお願いするものであります。 |
| 7 | さかぐち やすひろ 坂口 康広 | 現 職：公立阿伎留医療センター 看護師長 職 能：看護師 推薦理由：坂口康広氏は看護師職能としての経験を有しております。当協会の価値向上と持続的成長のために適切な人材を推薦できる見識を持つ人物であり、推薦委員として選任をお願いするものであります。 |
| 8 | しもおおさこ あきこ 下大迫 明子 | 現 職：がん・感染症センター 東京都立駒込病院 職 能：看護師 推薦理由：下大迫明子氏は看護師職能としての経験を有しております。当協会の価値向上と持続的成長のために適切な人材を推薦できる見識を持つ人物であり、推薦委員として選任をお願いするものであります。 |
| 9 | なかい たまみ 中井 多摩美 | 現 職：社会医療法人財団大和会 東大和病院 手術室 看護師長 職 能：看護師 推薦理由：中井多摩美氏は看護師職能としての経験を有しております。当協会の価値向上と持続的成長のために適切な人材を推薦できる見識を持つ人物であり、推薦委員として選任をお願いするものであります。 |

第二号議案 令和2年度 選挙管理委員の選出について

本総会終結の時をもって、平成31年度選挙管理委員全員（12名）は任期満了となります。
つきましては、令和2年度選挙管理委員12名の選出をお願いしたいと存じます。選挙管理委員候補者は次のとおりであります。

| 候補者 番号 | 地区支部名 | 氏名 | 所属 |
|-----------|-------|--------------------|--------------------------------------|
| 1 | 東部地区 | たなか いくこ 田中 郁子 | 社会福祉法人恩賜財団済生会 支部東京都済生会 東京都済生会向島病院 |
| 2 | 東部地区 | まつもと さなえ 松本 早苗 | 医療法人社団玲瓏会 金町中央病院 |
| 3 | 西部地区 | たけだ ともこ 武田 智子 | 個人 |
| 4 | 西部地区 | わかばやし てるみ 若林 輝美 | 東京都立北療育医療センター |
| 5 | 南部地区 | にしい じゅんこ 西井 順子 | 東京都立松沢病院 |
| 6 | 南部地区 | ひろたに ひろみ 廣谷 ひろみ | 東邦大学医療センター大森病院 |
| 7 | 中部地区 | こだま ともみ 児玉 知実 | 国家公務員共済組合連合会 虎の門病院 |
| 8 | 中部地区 | はたけやま ゆうこ 畠山 優子 | がん・感染症センター東京都立駒込病院 |
| 9 | 多摩北地区 | さくらい すみ 櫻井 寿美 | 公益財団法人東京都保健医療公社 多摩北部医療センター |
| 10 | 多摩北地区 | やまうち ひかる 山内 光 | 医療法人社団時正会 佐々総合病院 |
| 11 | 多摩南地区 | けんもつ ゆうじ 剣持 雄二 | 東海大学医学部付属八王子病院 |
| 12 | 多摩南地区 | たかはし みき 高橋 美樹 | 日本赤十字社 武蔵野赤十字病院 |

第三号議案 令和3年度 公益社団法人日本看護協会代議員及び予備代議員の選出について

令和3年度公益社団法人日本看護協会代議員及び予備代議員の承認をお願いしたいと存じます。各地区支部で選出された候補者は次のとおりであります。

代議員 48名

| 地区 | No. | 役職・職種 | 氏名 |
|-----|-----|-------|---------|
| 役員等 | 1 | 保健師 | 佐川 きよみ |
| | 2 | 助産師 | 松本 弘子 |
| | 3 | 看護師 | 佐野 廣子 |
| | 4 | 看護師 | 渡邊 千香子 |
| | 5 | 看護師 | 大橋 純江 |
| | 6 | 看護師 | 黒田 美喜子 |
| | 7 | 看護師 | 藤野 恭子 |
| | 8 | 保健師 | 池島 美智子 |
| | 9 | 助産師 | 菊地 敦子 |
| | 10 | 看護師 | 中野 博美 |
| | 11 | 看護師 | 佐久間 あゆみ |
| | 12 | 看護師 | 市橋 富子 |
| | 13 | 看護師 | 佐藤 文江 |
| | 14 | 看護師 | 柳橋 礼子 |
| | 15 | 看護師 | 木村 眞喜 |
| | 16 | 看護師 | 伊藤 由美子 |
| | 17 | 准看護師 | 半澤 啓至 |
| | 18 | 助産師 | 赤塚 敦子 |
| | 19 | 看護師 | 川上 潤子 |
| 東部 | 20 | 看護師 | 前田 日登美 |
| | 21 | 看護師 | 坂田 裕子 |
| | 22 | 看護師 | 鶴ヶ崎 かほる |
| | 23 | 准看護師 | 高山 しのぶ |
| 西部 | 24 | 保健師 | 浅野 都子 |
| | 25 | 助産師 | 山中 伸美 |
| | 26 | 看護師 | 清水 千夏 |
| | 27 | 看護師 | 根岸 万里子 |
| | 28 | 看護師 | 山崎 恵美 |
| | 29 | 看護師 | 金子 友美 |
| | 30 | 准看護師 | 吉田 治美 |
| 南部 | 31 | 保健師 | 高橋 亜才子 |
| | 32 | 助産師 | 山田 真実子 |
| | 33 | 看護師 | 牛澤 多恵子 |
| | 34 | 看護師 | 久保 亜希子 |
| | 35 | 看護師 | 鈴木 道子 |
| 中部 | 36 | 助産師 | 今井 美智代 |
| | 37 | 看護師 | 小越 明美 |
| | 38 | 看護師 | 一色 裕美 |
| | 39 | 看護師 | 高野 ひろみ |
| | 40 | 看護師 | 荻津 佳奈江 |
| | 41 | 看護師 | 小柳 礼恵 |
| 多摩北 | 42 | 看護師 | 八代 博子 |
| | 43 | 看護師 | 持田 裕子 |
| 多摩南 | 44 | 看護師 | 大槻 直美 |
| | 45 | 看護師 | 朝倉 真奈美 |
| | 46 | 看護師 | 佐藤 玲子 |
| | 47 | 看護師 | 松崎 洋子 |
| | 48 | 看護師 | 櫻井 正愛 |

予備代議員 48名

| 地区 | No. | 役職・職種 | 氏名 |
|-----|-----|-------|---------|
| 東部 | 1 | 看護師 | 大森 綾子 |
| | 2 | 看護師 | 奥 みどり |
| | 3 | 看護師 | 若山 徳幸 |
| | 4 | 看護師 | 中嶋 理香 |
| | 5 | 准看護師 | 齋藤 美沙子 |
| 西部 | 6 | 保健師 | 平川 実花 |
| | 7 | 助産師 | 山本 智美 |
| | 8 | 看護師 | 藤田 広美 |
| | 9 | 看護師 | 瀬戸 美奈子 |
| | 10 | 看護師 | 白井 正枝 |
| | 11 | 看護師 | 百々 由紀子 |
| | 12 | 看護師 | 大吉 真貴子 |
| | 13 | 看護師 | 田村 美樹 |
| | 14 | 看護師 | 関 洋明 |
| | 15 | 看護師 | 岡部 芳昭 |
| | 16 | 看護師 | 石井 幸子 |
| | 17 | 看護師 | 二石 京子 |
| | 18 | 准看護師 | 木村 あゆみ |
| 南部 | 19 | 保健師 | 足立 尚子 |
| | 20 | 助産師 | 櫻井 沙知 |
| | 21 | 看護師 | 畑澤 由美 |
| | 22 | 看護師 | 橘田 久子 |
| | 23 | 看護師 | 高日 亜沙美 |
| | 24 | 看護師 | 宮崎 亜希子 |
| | 25 | 看護師 | 木川 和子 |
| | 26 | 看護師 | 渋谷 直子 |
| | 27 | 看護師 | 音田 三奈子 |
| | 28 | 看護師 | 佐藤 登貴江 |
| 中部 | 29 | 看護師 | 桃井 祐子 |
| | 30 | 看護師 | 朝鍋 美保子 |
| | 31 | 看護師 | 石田 亜紀 |
| | 32 | 看護師 | 小清水 ゆかり |
| | 33 | 看護師 | 今井 瑠美 |
| | 34 | 看護師 | 上原 佳代子 |
| | 35 | 看護師 | 太田 由美子 |
| | 36 | 助産師 | 中峯 聡子 |
| 多摩北 | 37 | 看護師 | 山口 絢子 |
| | 38 | 看護師 | 小柳 貴子 |
| | 39 | 看護師 | 山下 小百合 |
| | 40 | 看護師 | 中野 明美 |
| 多摩南 | 41 | 看護師 | 稲吉 礼子 |
| | 42 | 看護師 | 小見山 かおり |
| | 43 | 看護師 | 新谷 美香 |
| | 44 | 看護師 | 平田 真由美 |
| | 45 | 看護師 | 小堀 奈津子 |
| | 46 | 看護師 | 川縁 真由美 |
| | 47 | 看護師 | 川上 順二 |
| | 48 | 助産師 | 町田 松美 |

※公益社団法人日本看護協会の会員情報管理体制「ナースシップ」導入に伴い、当協会も外字の使用を廃止し第2水準までの漢字での表記とさせていただきます。そのため氏名等に外字等表示できない文字のある方につきましては「代替文字」で表示されておりますので、あらかじめご了承くださいませようお願いいたします。代替文字例) 高 → 高 崎 → 崎 柳 → 柳

報告事項1 令和3年度 公益社団法人東京都看護協会 代議員及び予備代議員

代議員240名（東部：27名 西部：62名 南部：42名 中部：48名 多摩北：23名 多摩南：38名）

| 地区 | No. | 職種 | 会員氏名 | 地区 | No. | 職種 | 会員氏名 | 地区 | No. | 職種 | 会員氏名 | |
|----|-----|------|--------|----|-----|-----|--------|----------|-----|--------|--------|--------|
| 東部 | 1 | 保健師 | 大松 雅美 | 西部 | 22 | 看護師 | 佐久間 喜深 | 南部 | 8 | 看護師 | 岩本 実加 | |
| | 2 | 助産師 | 山田 咲子 | | 23 | 看護師 | 小川 和子 | | 9 | 看護師 | 佐藤 美加 | |
| | 3 | 看護師 | 大森 綾子 | | 24 | 看護師 | 松村 恵美子 | | 10 | 看護師 | 中村 裕子 | |
| | 4 | 看護師 | 山田 教代 | | 25 | 看護師 | 塚本 真美 | | 11 | 看護師 | 佐條 美保子 | |
| | 5 | 看護師 | 高橋 薫 | | 26 | 看護師 | 藤江 直子 | | 12 | 看護師 | 志村 むつ美 | |
| | 6 | 看護師 | 関谷 直美 | | 27 | 看護師 | 野村 生起子 | | 13 | 看護師 | 大内 美智子 | |
| | 7 | 看護師 | 中嶋 理香 | | 28 | 看護師 | 小林 宏美 | | 14 | 看護師 | 牧田 弘美 | |
| | 8 | 看護師 | 中野 ゆかり | | 29 | 看護師 | 内間 文香 | | 15 | 看護師 | 田辺 美智子 | |
| | 9 | 看護師 | 木村 加代子 | | 30 | 看護師 | 宮本 舞 | | 16 | 看護師 | 田中 博子 | |
| | 10 | 看護師 | 竹内 小百合 | | 31 | 看護師 | 小峰 陽子 | | 17 | 看護師 | 川上 由香子 | |
| | 11 | 看護師 | 藤井 佳代子 | | 32 | 看護師 | 石井 マキ子 | | 18 | 看護師 | 井口 佳子 | |
| | 12 | 看護師 | 木村 妙子 | | 33 | 看護師 | 坪 祐子 | | 19 | 看護師 | 吉中 麻美子 | |
| | 13 | 看護師 | 藤森 雪美 | | 34 | 看護師 | 佐藤 道子 | | 20 | 看護師 | 中尾 正寿 | |
| | 14 | 看護師 | 前田 日登美 | | 35 | 看護師 | 菊岡 史子 | | 21 | 看護師 | 岩下 麻衣子 | |
| | 15 | 准看護師 | 田村 勝枝 | | 36 | 看護師 | 東 百代 | | 22 | 看護師 | 山田 チマ | |
| | 16 | 看護師 | 坂田 裕子 | | 37 | 看護師 | 堀本 文子 | | 23 | 看護師 | 清川 里香 | |
| | 17 | 看護師 | 内田 ミカ | | 38 | 看護師 | 小島 祐子 | | 24 | 看護師 | 金子 まなぶ | |
| | 18 | 看護師 | 岡本 幸子 | | 39 | 看護師 | 山崎 美和 | | 25 | 看護師 | 福島 純子 | |
| | 19 | 看護師 | 武子 智織 | | 40 | 看護師 | 吉崎 順子 | | 26 | 看護師 | 天沼 紗織 | |
| | 20 | 看護師 | 小林 紅仁子 | | 41 | 看護師 | 野島 陽子 | | 27 | 看護師 | 中山 且子 | |
| | 21 | 看護師 | 木村 芳子 | | 42 | 看護師 | 大垣 二郎 | | 28 | 看護師 | 藤井 和美 | |
| | 22 | 看護師 | 吹田 絹恵 | | 43 | 看護師 | 鈴木 康子 | | 29 | 看護師 | 高島 絵理子 | |
| | 23 | 看護師 | 奥 みどり | | 44 | 看護師 | 柳瀬 守利 | | 30 | 看護師 | 丹下 幸子 | |
| | 24 | 看護師 | 二階堂 寿子 | | 45 | 看護師 | 大亀 真由美 | | 31 | 看護師 | 大城 みゆき | |
| | 25 | 看護師 | 黒川 和美 | | 46 | 看護師 | 大木 嘉子 | | 32 | 看護師 | 井口 麻衣子 | |
| | 26 | 看護師 | 浪川 智子 | | 47 | 看護師 | 山後 衣里 | | 33 | 看護師 | 清水 美津子 | |
| | 27 | 看護師 | 森川 香織 | | 48 | 看護師 | 乾 美奈子 | | 34 | 看護師 | 大泉 昌也 | |
| 西部 | 1 | 保健師 | 高宮 志織 | | 49 | 看護師 | 宮本 美香 | | 35 | 看護師 | 板垣 久美子 | |
| | 2 | 助産師 | 勝木 信子 | | 50 | 看護師 | 牛山 香織 | | 36 | 看護師 | 星野 弘子 | |
| | 3 | 助産師 | 佐藤 奈津子 | | 51 | 看護師 | 矢嶋 良昌 | | 37 | 看護師 | 牟田 由美子 | |
| | 4 | 助産師 | 奥山 薫 | | 52 | 看護師 | 小野 美絵 | | 38 | 看護師 | 藤原 美佐江 | |
| | 5 | 看護師 | 中田 幸代 | | 53 | 看護師 | 浅木 貴子 | | 39 | 看護師 | 大竹 順子 | |
| | 6 | 看護師 | 藤田 広美 | | 54 | 看護師 | 野尻 馨 | | 40 | 看護師 | 佐藤 可理絵 | |
| | 7 | 看護師 | 田中 由美子 | | 55 | 看護師 | 渡辺 美紀 | | 41 | 看護師 | 音田 三奈子 | |
| | 8 | 看護師 | 渡邊 珠子 | | 56 | 看護師 | 矢野 由紀 | | 42 | 看護師 | 地主 こず恵 | |
| | 9 | 看護師 | 田中 比呂子 | | 57 | 看護師 | 高橋 梨枝子 | | 中部 | 1 | 看護師 | 吉永 貴世美 |
| | 10 | 看護師 | 渡邊 開 | | 58 | 看護師 | 鈴木 利枝 | | | 2 | 看護師 | 望月 朋美 |
| | 11 | 看護師 | 大内 理恵 | | 59 | 看護師 | 早川 寛子 | | | 3 | 看護師 | 小宮山 明美 |
| | 12 | 看護師 | 伊藤 朱実 | | 60 | 看護師 | 片上 しのぐ | | | 4 | 看護師 | 荒井 由美子 |
| | 13 | 看護師 | 高橋 甲江 | | 61 | 看護師 | 佐藤 志乃 | | | 5 | 看護師 | 間原 徹 |
| | 14 | 看護師 | 南 ちとせ | | 62 | 看護師 | 市瀬 たみ子 | | | 6 | 看護師 | 一色 裕美 |
| | 15 | 看護師 | 野津 佐代子 | | 南部 | 1 | 保健師 | | | 山本 紗央美 | 7 | 看護師 |
| | 16 | 看護師 | 中村 みゆき | | | 2 | 助産師 | 久保 知実 | | 8 | 看護師 | 武田 聡子 |
| | 17 | 看護師 | 金子 範子 | | | 3 | 助産師 | 長尾 章加 | | 9 | 看護師 | 柳沢 ちづる |
| | 18 | 看護師 | 美島 紀子 | | | 4 | 看護師 | 圓館 真由美 | | 10 | 看護師 | 合澤 葉子 |
| | 19 | 看護師 | 堂下 典子 | | | 5 | 看護師 | 芳澤 正子 | | 11 | 看護師 | 出山 智美 |
| | 20 | 看護師 | 江崎 香奈子 | | | 6 | 看護師 | 金澤 典子 | | 12 | 看護師 | 池田 貴代子 |
| | 21 | 看護師 | 佐藤 千春 | | | 7 | 看護師 | マケンジ さとみ | | 13 | 看護師 | 中川 暢子 |

招集通知

通常総会参考資料

事業報告

事業計画

財務諸表等

監査報告書

収支予算等

| 地区 | No. | 職種 | 会員氏名 | |
|----|-----|-----|---------|--------|
| 中部 | 14 | 看護師 | 佐久間 安代 | |
| | 15 | 看護師 | 高橋 亜由美 | |
| | 16 | 看護師 | 石川 実穂 | |
| | 17 | 看護師 | 忍田 祐美子 | |
| | 18 | 看護師 | 本田 佳子 | |
| | 19 | 看護師 | 大矢 智美 | |
| | 20 | 看護師 | 毛利 美礼 | |
| | 21 | 看護師 | 中村 美和 | |
| | 22 | 看護師 | 宗形 晴美 | |
| | 23 | 看護師 | 小清水 ゆかり | |
| | 24 | 看護師 | 澤田 美絵 | |
| | 25 | 看護師 | 関根 一美 | |
| | 26 | 看護師 | 高瀬 真由美 | |
| | 27 | 看護師 | 安藤 祥子 | |
| | 28 | 看護師 | 上原 佳代子 | |
| | 29 | 看護師 | 山崎 やよい | |
| | 30 | 看護師 | 山下 直美 | |
| | 31 | 看護師 | 森 綾乃 | |
| | 32 | 看護師 | 田宮 優子 | |
| | 33 | 保健師 | 阿久澤 友美 | |
| | 34 | 助産師 | 鷓塚 麻紀子 | |
| | 35 | 看護師 | 橋川 明子 | |
| | 36 | 看護師 | 宮田 七重 | |
| | 37 | 看護師 | 阿部 めぐみ | |
| | 38 | 看護師 | 鈴木 三千代 | |
| | 39 | 看護師 | 並木 佳世 | |
| | 40 | 看護師 | 千田 英理子 | |
| | 41 | 看護師 | 稲田 浩美 | |
| | 42 | 看護師 | 椋本 郁子 | |
| | 43 | 看護師 | 久保 麻子 | |
| | 44 | 助産師 | 西村 梨紗 | |
| | 45 | 看護師 | 金子 恵美 | |
| | 46 | 看護師 | 新家 瑞恵 | |
| | 47 | 看護師 | 伊藤 香奈江 | |
| | 48 | 看護師 | 天木 弘子 | |
| | 多摩北 | 1 | 保健師 | 深作 千恵 |
| | | 2 | 助産師 | 福岡 麻子 |
| | | 3 | 看護師 | 長島 愛子 |
| | | 4 | 看護師 | 相田 房子 |
| | | 5 | 看護師 | 工藤 節子 |
| | | 6 | 看護師 | 伊藤 真弓 |
| | | 7 | 看護師 | 佐々木 留美 |
| | | 8 | 看護師 | 山下 小百合 |
| | | 9 | 看護師 | 田吹 弘子 |
| | | 10 | 看護師 | 大越 裕子 |
| | | 11 | 看護師 | 篠田 愛子 |
| | | 12 | 看護師 | 福田 富士美 |
| | | 13 | 看護師 | 牧山 ルミ子 |

| 地区 | No. | 職種 | 会員氏名 | |
|-----|-----|-----|--------|--------|
| 多摩北 | 14 | 看護師 | 関谷 優子 | |
| | 15 | 看護師 | 関根 克典 | |
| | 16 | 看護師 | 藤木 真由美 | |
| | 17 | 看護師 | 傳田 美佳 | |
| | 18 | 看護師 | 中所 絹代 | |
| | 19 | 看護師 | 齊藤 清子 | |
| | 20 | 看護師 | 熊谷 洋子 | |
| | 21 | 看護師 | 田代 正春 | |
| | 22 | 看護師 | 後藤 希 | |
| | 23 | 看護師 | 龍崎 弘美 | |
| | 多摩南 | 1 | 保健師 | 勝間 隆光 |
| | | 2 | 助産師 | 神谷 桂 |
| | | 3 | 看護師 | 高崎 由佳理 |
| 4 | | 看護師 | 串山 正枝 | |
| 5 | | 看護師 | 土田 美枝子 | |
| 6 | | 看護師 | 下山 理恵 | |
| 7 | | 看護師 | 渡部 雅代 | |
| 8 | | 看護師 | 小宮 園子 | |
| 9 | | 看護師 | 栗田 美紀 | |
| 10 | | 看護師 | 松下 朋子 | |
| 11 | | 看護師 | 知名 定治 | |
| 12 | | 看護師 | 西山 郁子 | |
| 13 | | 看護師 | 黒田 加陽子 | |
| 14 | | 看護師 | 小澤 聡貴 | |
| 15 | | 看護師 | 松永 知子 | |
| 16 | | 看護師 | 野村 千春 | |
| 17 | | 看護師 | 内海 玉恵 | |
| 18 | | 看護師 | 古澤 恭子 | |
| 19 | | 看護師 | 末永 裕代 | |
| 20 | | 看護師 | 佐々木 亜希 | |
| 21 | | 看護師 | 大力 和子 | |
| 22 | | 看護師 | 高木 直子 | |
| 23 | | 看護師 | 畔柳 なほ江 | |
| 24 | | 看護師 | 藤吉 京子 | |
| 25 | | 看護師 | 村上 一代 | |
| 26 | | 看護師 | 川上 順二 | |
| 27 | | 看護師 | 辻本 敦子 | |
| 28 | | 看護師 | 藤井 美保 | |
| 29 | | 看護師 | 塚本 かよ子 | |
| 30 | | 看護師 | 小島 浩美 | |
| 31 | | 看護師 | 小池 洋子 | |

| 地区 | No. | 職種 | 会員氏名 |
|-----|-----|-----|--------|
| 多摩南 | 32 | 看護師 | 福地 洋子 |
| | 33 | 看護師 | 秋吉 聖美 |
| | 34 | 看護師 | 近野 雅代 |
| | 35 | 看護師 | 小林 不二枝 |
| | 36 | 看護師 | 杉田 友春 |
| | 37 | 看護師 | 田島 政野 |
| | 38 | 看護師 | 寺井 由美 |

予備代議員 30名

| 地区 | No. | 職種 | 会員氏名 |
|-----|-----|-----|--------|
| 東部 | 1 | 看護師 | 森 美佐子 |
| | 2 | 看護師 | 樋浦 裕里 |
| | 3 | 看護師 | 久野 めぐみ |
| | 4 | 看護師 | 高 由美 |
| | 5 | 看護師 | 大森 昭子 |
| 西部 | 6 | 看護師 | 片桐 幹子 |
| | 7 | 看護師 | 伊藤 華名子 |
| | 8 | 看護師 | 芳賀 路恵 |
| | 9 | 看護師 | 嶋貴 久美子 |
| | 10 | 看護師 | 栗山 美樹 |
| 南部 | 11 | 看護師 | 青木 有紀子 |
| | 12 | 看護師 | 定成 知恵 |
| | 13 | 看護師 | 黒澤 真奈美 |
| | 14 | 看護師 | 大橋 広美 |
| | 15 | 看護師 | 清水 恵 |
| 中部 | 16 | 看護師 | 西山 美咲 |
| | 17 | 看護師 | 矢吹 典子 |
| | 18 | 看護師 | 稲木 和佳奈 |
| | 19 | 看護師 | 渡辺 朋子 |
| | 20 | 看護師 | 川田 有美子 |
| 多摩北 | 21 | 看護師 | 中島 弘樹 |
| | 22 | 看護師 | 加藤 園江 |
| | 23 | 看護師 | 糟谷 貴子 |
| | 24 | 看護師 | 定常 裕子 |
| | 25 | 看護師 | 黒澤 美香 |
| 多摩南 | 26 | 看護師 | 小松 雅子 |
| | 27 | 看護師 | 渡邊 陽子 |
| | 28 | 看護師 | 釜田 幸 |
| | 29 | 看護師 | 高岡 京子 |
| | 30 | 看護師 | 稻吉 礼子 |

※公益社団法人日本看護協会の会員情報管理体制「ナースシップ」導入に伴い、当協会も外字の使用を廃止し第2水準までの漢字での表記とさせていただきます。そのため氏名等に外字等表示できない文字のある方につきましては「代替文字」で表示されておりますので、あらかじめご了承くださいませようお願いいたします。
代替文字例) 高 → 高 崎 → 崎 柳 → 柳

【事業運営方針】

1 地域包括ケアの推進のため「チームで働く力」の強化

- (1) 「あらゆる人々」の支援に対応できるように病院・在宅・介護福祉施設等の看護機能の強化と地域関係機関との連携事業を推進する。
- (2) 「あらゆる地区」で看護職間連携、医療看護・介護職等、多職種連携による共生社会の実現に向けた地区支部の組織強化と新規委員会を支援する。

2 看護職の資質の向上・人材育成のため「考え抜く力」の支援

- (1) 都民の健康寿命の延伸を目指し、質の高い看護実践能力を身につけるためにはラダーの活用やIT化の推進により効果的な教育体制を整備する。
- (2) 首都東京における、東京2020オリンピック・パラリンピック協議大会実施の後方支援。更なるグローバル社会の進展に対応できる人材の育成の継続と看護職の海外に向けての活動を支援する。
- (3) 准看護師の資質の向上のための他団体、関連機関との連携を強化する。

3 看護職の確保定着のための「前に踏み出す力」の支援

- (1) 病院・施設、在宅・地域及び島しょの医療・介護現場で働く看護職が健康で、そして安全に働き続けられるよう勤務環境改善を支援する。
- (2) 離職防止と確保定着を促進するために、看護職届け出制度活用を図り、潜在看護師やシニア世代の就業意欲を喚起し、再就業の促進を支援する（プラザ事業）。

4 新会館が東京における「看護の知の拠点」として存在価値の周知

- (1) 新会館の機能を活かし会員・賛助会員の拡大を図る。
- (2) 館内に在住する同職能団体との協同により看護政策提言の実現を目指す。

1 看護職の資質の向上に関する事業【定款第4条(1)】

| 事業名 | 事業内容 |
|-----------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 継続教育の実施に関する事業 | <p>看護の質の保障を目的とした看護職のキャリアに応じた継続教育を基本とする研修を実施する。主にこれからの社会における看護の役割拡大を支援するために、新たな社会ニーズに対応する能力支援、JNAラダーと連動した実践能力の向上と看護管理、教育を担う人々を対象とした資格認定教育及び研修を行うものである。</p> <p>(1) 実務実践能力の向上に関する研修 ア～ウ 計107研修</p> <p>ア 看護実践（JNAクリニカルラダーと連動）：53研修 医療安全管理者養成研修（医療安全対策加算）開催2回 認知症高齢者を支える研修（認知症ケア加算2）開催1回 糖尿病重症化予防フットケア研修（糖尿病合併症管理料）開催2回 精神科訪問看護研修（精神科訪問看護基本療養費）開催2回 タブレットの基本操作 開催3回</p> <p>イ 教育・指導：23研修</p> <p>ウ マネジメント：31研修 ※医療安全管理者の育成、医療安全管理者養成研修含む</p> <p>エ 職能別（保健師、助産師、看護師・准看護師）</p> <p>オ 地区支部研修の開催（6地区支部 計25研修）</p> <p>(2) 実務実践マネジメント能力の向上に関する研修</p> <p>ア 認定看護管理者教育課程</p> <p>ア) ファーストレベル 定員70名 6科目 114時間 第1回 令和元年6月10日～7月10日、第2回 令和元年11月11日～12月12日</p> <p>イ) セカンドレベル 定員50名 6科目 180時間 令和元年8月5日～10月31日</p> <p>ウ) サードレベル 定員30名 6科目 183時間 令和元年7月16日～11月6日</p> <p>イ 保健医療政策に関する研修（認定看護管理者教育課程にて再掲）</p> <p>(3) 看護教育実践能力の向上に関する研修</p> <p>ア 東京都新人看護職員研修責任者・教育担当者研修（東京都受託事業）</p> <p>ア) 研修責任者研修 開催期日：第1回 令和元年7月11日（木）</p> |

| 事業名 | 事業内容 |
|---------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| | <p>(イ) 教育担当者研修 開催期日：第1回 令和元年10月7日(月)、第2回 令和元年10月31日(木) 第3回 令和元年11月26日(火)</p> <p>(4) 教育計画の配付:会員及び会員・非会員施設に送付</p> |
| <p>2 継続教育における職能の専門性向上のための事業</p> | <p>各職能の専門性向上のための取り組みを行う。</p> <p>(1) 各職能の実践能力向上や機能強化のための研修や指針等の周知・普及</p> <p>ア 保健師</p> <p>ア) 中堅期保健師コンサルテーションプログラム研修 開催期日：令和元年8月～令和2年2月(研修日：5日間含む)</p> <p>(イ) 研修会の開催 ミニ講座 開催期日：令和元年7月6日(土) 「ジェノグラムとエコマップを学びなおす」 ・看護師職能Ⅰ・Ⅱとの合同研修会 開催期日：令和2年2月15日(土) 「精神的な課題を持つ家族と高齢者をチームで支える ～虐待と看保連携～」 ・産業保健師育成研修 開催期日：令和元年7月20日(土) 「労働衛生の基礎知識～働き方改革のポイント」</p> <p>ウ) 産業保健領域 ・東京産業保健師勉強会 年/5回 開催 勉強会報告書(事例集・Q&A)製本</p> <p>イ 助産師</p> <p>ア) 研修・学習会 ・若手助産師・看護師研修会 開催期日：令和元年9月7日(土) テーマ：「母乳育児支援の基礎」 ・産科看護管理者研修会・交流会 開催期日：令和元年7月6日(土) テーマ：「産科マネジメント」 ・メンタルヘルス研修シリーズ1 開催期日：令和元年11月9日(土) テーマ：「周産期メンタルヘルス 基礎編」 ・メンタルヘルス研修シリーズ2 開催期日：令和2年1月25日(土) テーマ：「周産期メンタルヘルス 実践編」 ・子育て支援協力員学習会 開催期日：令和2年2月1日(土)</p> <p>(イ) 助産師出向支援導入事業(東京都受託事業) よりよい助産ケア提供に向け出向を活用し助産実践能力の強化を図る。 ・7/30説明会・相談会開催 マッチングに向けた情報収集(施設訪問)</p> <p>ウ 看護師</p> <p>ア) 看護師職能Ⅰ・Ⅱ合同研修会の開催 開催期日：令和元年7月6日(土) ・テーマ：「在宅・施設・病院看護師の働き方改革」 ・講演：「看護職のタスクシフト・タスクシェアリングを考える」 ・保健師との合同研修会(再掲)</p> <p>(2) 認定看護管理者・専門看護師・認定看護師(以下、認定看護職)の活動支援(認定看護職活動推進委員会主催)</p> <p>ア 認定看護職活動支援のための研修 開催期日：令和元年11月16日(土) テーマ：「特定行為に係る倫理的判断と看護実践 －医療者として、常に求められる倫理的問題に対する感性を高める－」</p> <p>イ 特定行為研修修了者交流支援</p> |
| <p>3 学会開催</p> | <p>看護実践を基盤とした看護学研究を支援するために看護研究学会を開催する。</p> <p>(1) 看護学生看護研究学会 開催期日：令和元年11月25日(月) 会場：文京シビックホール 内 容：口演発表、誌上発表、特別講演、学生交流ひろば</p> <p>(2) 看護研究学会 開催期日：令和2年1月18日(土) 内 容：口演発表、示説発表、特別講演、シンポジウム</p> |
| <p>4 看護研究</p> | <p>看護研究のレベルアップを図るための支援(※共益事業)</p> <p>(1) 看護研究活動支援 ア 先駆的研究助成：1件30万円を上限に3件以内 イ 看護実践の向上や改善に役立つ取り組み：1件3万円を上限に5件以内 ウ 海外発表助成：1件30万円を上限に2件以内</p> <p>(2) 看護研究倫理審査</p> |

| 事業名 | 事業内容 |
|---------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 5 図書室の運営 | 看護分野における専門図書室として、関係図書資料及び看護文献に関する資料の収集を図り、利用者が必要とする情報の提供を迅速に行う。 図書室の効率的な運営と管理機能の適正化、蔵書の充実、レファレンスサービスの充実 |
| 6 その他看護職の資質向上に関する事業 | グローバル化の進展に対応可能な人材の育成。国内外の視察・見学及び諸外国からの視察要請を受け入れるなど、国際交流活動を通して看護職の資質の向上を図る。 (1) 諸外国との教育交流 韓国ソウル特別市看護師会へ往訪（令和元年9月1日～9月4日） 教育セミナー実施 テーマ：「日韓の地域包括ケア」 (2) 外国語対応可能な人材の育成 ア 看護英語コミュニケーション力向上のための学習支援 ア 英会話研修<基礎コース><実践コース>第Ⅰ期～Ⅳ期 1コース全9回 開催期日：第Ⅰ期 平成31年4月16日～令和元年6月27日 第Ⅱ期 令和元年7月16日～9月19日 第Ⅲ期 令和元年10月8日～12月19日 第Ⅳ期 令和2年1月14日～3月19日 会 場：東京都看護協会会館 東京都看護協会会館以外での出張研修開催 多摩地区4カ所で基礎コースのみ実施 （Ⅰ期あきる野、Ⅱ期小平、Ⅲ期八王子、Ⅳ期三鷹） イ 中国語会話研修入門コース 第Ⅰ期～Ⅱ期 1コース全18回 開催期日：第Ⅰ期 平成31年4月17日～令和元年9月18日 第Ⅱ期 令和元年10月9日～令和2年3月18日 ウ 韓国語会話研修入門コース 第Ⅰ期 1コース全18回 開催期日：第Ⅰ期 令和元年10月8日～令和2年3月17日 (3) 国内外の学会及び国際情勢等の情報提供 ア 国内外の学会情報の提供（WEBによる） イ 海外ボランティア研修企画及び希望者への支援 「ハワイ」「タイ」「ラオス」等ボランティア研修、アメリカ「ハワイ教育研修」10/22～10/27 |

2 看護業務の開発・改善及び情報提供に関する事業〔定款第4条(2)〕

| 事業名 | 事業内容 |
|--------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 看護業務の開発・改善に関する事業 | 看護に係る調査・研究による最新情報の発信、看護職の役割変化等に関連した看護業務の開発・改善・普及啓発、及び医療安全や看護に関する新しい知見等の情報提供を行うとともに課題提言を行う。 (1) 看護業務の開発・改善に資する各種調査の実施 在宅介護現場におけるスキンケア用品の使用実態調査 (2) 資料の収集、データの蓄積 (3) 業務改善・開発及び政策提言のための資料の作成 (4) 業務改善・開発に関する創意工夫作品の表彰（再掲） 看護研究学会応募の業務・開発に関する創意工夫作品の中から優秀作品を学会で表彰し、冊子などにより会員に周知する。 |
| 2 医療安全推進事業 | 医療の質と安全確保のための情報提供を行う。 (1) 医療事故調査制度における支援団体としての活動 協力依頼への対応、医療安全に関する情報提供 (2) 医療安全相談窓口の紹介 (3) 医療安全関連情報の提供 |
| 3 看護管理者・教育責任者交流事業 | 看護管理者・看護教育責任者が抱える問題を把握するとともに、解決策を検討し組織運営に活かす。 (1) 講演会・交流会の開催（看護管理者・看護教育責任者交流会企画委員会主催） 開催期日：第1回：令和元年12月21日（土） テ マ：「看護の基礎教育現場及び臨床現場の看護管理者が知っておくべきLGBTの基礎地域」 開催期日：第2回：令和2年2月22日（土） テ マ：「令和2年度診療報酬改定の概要－看護管理者の対応ポイント－」 (2) 東京都看護管理者連絡会との情報共有・情報交換会開催（プラザ事業） |

| 事業名 | 事業内容 |
|---------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 4 各職能に関連する情報提供と交流事業 | <p>各職能が交流することで、保健・医療・福祉に関する最新の知見や各職能の課題について情報交換・情報共有し、看護職の専門性強化や社会への課題提言を行う。</p> <p>(1) 職能交流集会の開催～三職能合同職能交流集会～各職能の活動についての情報共有 開催期日：令和元年7月6日(土) 基調講演：「地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制の取組み」 講師：太田 貞司 氏</p> <p>(2) 准看護師交流及び情報提供事業 ア 進学支援 「看護師学校養成所2年課程」への進学支援 - 進学情報の提供(説明会開催)及び進学のためのフォローアップ 開催期日：令和2年2月6日(木)「2年課程進学に向けての説明会」 イ 交流会の開催 2年課程進学推進のための説明会・交流会参加者の動向調査</p> <p>(3) 新しい看護の役割拡大に関する情報収集と発信 各職能委員会企画 講演・実践報告 保健師職能・看護師職能との合同研修(再掲) 開催期日：令和元年7月6日(再掲)</p> |
| 5 広報活動に関する事業 | <p>看護職及び都民に対して協会活動・事業案内・医療情報・看護情報・看護職の意見等様々な情報を提供する。</p> <p>(1) あらゆる機会を使ったタイムリーな情報発信 ア 広報紙の発行(※共益事業) (ア) 会員向け 会報「看護とうきょう」NURSING in TOKYO 最新の医療看護情報や協会活動についての情報発信と会員相互が交流を図れる会報誌づくり。 発行：年/2回(129号：令和元年8月、130号：令和2年1月)、A4判20頁～24頁 発行部数：各回約50,000部(各会員に1部及びPR用) イ ホームページの充実 (ア) 会員に対するホームページの活用方法の周知、活用推進 (イ) 掲載内容をより充実し、看護に関する新情報や健康情報等をタイムリーに発信 ウ 卒業前看護学生へ専門職能団体の役割等を紹介するためのパンフレットの配布(6,000部) エ 各種イベントへの出展や参画・協賛 無料出展可能なイベントを中心に、当協会事業を来場者に紹介。情報発信・事業拡大につなげる。 ・「住まい×介護×医療展」：東京ビッグサイト 令和元年7月23日(火)～24日(水) ・「アクティブ福祉in東京」：京王プラザホテル 令和元年9月30日(月) ・「介護&看護EXPO東京」：幕張メッセ 令和元年10月23日(水)～25日(金) ・「HOSPEX ジャパン2019」：東京ビッグサイト 令和元年11月20日(水)～22日(金)</p> |

3 看護職の人材確保と定着推進に関する事業【定款第4条(3)】

| 事業名 | 事業内容 |
|----------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 就労促進と働きやすい職場環境改善支援に関する事業 | <p>都内の看護職の確保及び定着の他、看護の普及啓発を図る取り組みを行う。 (下線部は東京都ナースプラザが実施)</p> <p>(1) 無料職業紹介(ナースバンク東京・立川) ア 利用者ニーズに応じた再就業支援 (ア) 「eナースセンター」の活用による再就業支援 (イ) プランニングシートを活用した就業支援の充実 (ウ) セカンドキャリア就業支援 (エ) 就業機会促進の場の提供(求人施設とのマッチング) ・ふれあいナースバンク(就職相談会)の開催 ・ミニ就業相談コーナーの実施 (オ) 看護技術の再学習・再確認(ナースバンク立川) ビデオ・体験コーナーの活用についての周知と充実 (カ) 就業者数の把握 (キ) 厚生労働省職業安定局「人材サービス総合サイト」への対応 (ク) 人材確保・定着のためのセミナーの開催 開催期日：令和元年10月16日(水)</p> |

| 事業名 | 事業内容 |
|----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| | <p>(ケ) 東京労働局・ハローワーク・区市町村等との連携強化 相談事業の継続・拡大、求人・求職情報の共有・活用</p> <p>(2) 届出制度の周知及び登録推進 ア 離職時のナースセンター登録努力義務化の推進 イ 研修会・就職相談会の活用や看護専門学校等への働きかけ</p> <p>(3) 東京都看護職員地域確保支援事業 潜在看護職対象に身近な地域で復職支援研修の実施、就業意欲の喚起、再就業の促進 ア 手厚くしっかり体験コース イ 気軽にさくっと体験コース</p> <p>(4) 東京都看護職員定着促進支援事業 ア アウトリーチ型定着促進支援 200床未満の病院を対象に巡回訪問し、勤務環境改善・研修体制構築に向けた施設の取組に対して助言・相談等の支援を実施 イ 集合研修型定着促進支援 医療圏を中心とした看護管理者同士の研修会等の実施を推進することで、ネットワーク構築と看護管理課題への取組の支援</p> <p>(5) 東京都訪問看護人材確保事業（東京都受託事業） ア 訪問看護フェスティバルの開催 令和2年2月11日（火・祝）東京都庁 イ 訪問看護に関する情報提供のためのパンフレット、グッズ等の作成・配布</p> <p>(6) 東京都島しょ看護職員定着促進事業（東京都受託事業） ア 出張研修の企画・実施 イ 短期代替看護職員の派遣</p> <p>(7) 勤務環境改善支援推進事業 看護職の働く環境の改善・整備のための支援を行うことで看護職の定着・離職防止を目指す取り組み ア 勤務環境改善支援センターとの連携 イ 看護補助者の活用支援（社会経済福祉委員会主催）2回 開催期日：第1回：令和元年7月4日（木）、第2回：令和元年10月10日（木） テーマ：「看護補助者活用推進のための看護管理者研修」 ウ 看護補助者のための研修（社会経済福祉委員会主催）令和元年9月25日（水） エ 看護管理者のための研修（社会経済福祉委員会主催）令和元年11月8日（金） テーマ：「妊娠期から復職後までの対象者マネジメント」</p> |
| 2 研修事業 | <p>(1) 就業意欲を高める研修 ア 再就業支援研修 (ア) 再就業へのステップ3日間研修の実施等 (イ) 受講者へふれあいナースバンク参加を促す等、研修とナースバンクの連携強化</p> <p>(2) 資質向上・定着を促す研修</p> <p>(3) 訪問看護師・実習指導者の関する研修 ア 実習指導者研修 定員75名 40日間 3回 イ 保健師・助産師・看護師実習指導者研修 定員40名（特定分野7日間） ウ 訪問看護師育成基本コース 定員30名 29日間</p> |
| 3 普及啓発事業 | <p>看護職及び一般市民に看護に関する関心と理解を深めてもらえるよう、看護の魅力や重要性を伝えるための取り組みを行い、看護職をめざす人材を確保する。</p> <p>(1) ナースプラザの情報発信の推進 ア 主に求人・求職のための情報発信 ・ホームページの運営、ナースバンクだより（7月・3月） ・メールマガジンの配信、フェイスブック等の活用 イ 事業案内ポスター、パンフレット等の作成配布 ウ 新聞折込広告・タウン情報誌・インターネット広告等の活用</p> <p>(2) 「看護の魅力」普及啓発の推進 ア 情報誌「やっぱり看護が好き」の発行 イ 高校生・中学生・社会人の一日看護体験学習の実施（7～8月開催） ウ 高校3年生対象とした一日看護体験学習の実施（5月） エ 看護学校進路相談－「看護職をめざすあなたへ」発行</p> <p>(3) 第17回看護フェスタの開催 一看護週間における行事 開催期日：令和元年5月18日（土） 場 所：新宿駅西口広場イベントコーナー</p> |

| 事業名 | 事業内容 |
|-----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| | <p>内容：医療専門職団体等による健康チェック、健康相談、介護相談、栄養相談、薬相談、歯の健康相談、就業相談、進路相談、ミニ講座、看護関連情報の提供、訪問看護の紹介、等 *参加者へ記念グッズ配布</p> <p>(4) 看護職人材確保のための看護学生支援 ア 看護学生のための看護師国家試験対策 「国家試験直前のピンポイント講座」 開催期日：令和元年12月1日（日）</p> |

4 在宅ケアの推進と支援に関する事業【定款第4条(4)】

| 事業名 | 事業内容 |
|-------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 地域包括ケアシステム構築の推進 | <p>医療・介護連携、多職種連携の推進と訪問看護や高齢者ケア施設の看護の充実を図るため、それらに携わる看護職の資質向上のための研修やネットワークづくりを支援する。また、他の関連団体との連携を図り、地域包括ケアシステム構築に向けた情報を提供するとともに在宅ケアの充実のための支援を行う。</p> <p>(1) 在宅ケアの充実に向けた看護連携の推進 ア 訪問看護師の育成と在宅ケアの充実にむけた支援 <ul style="list-style-type: none"> (ア) 医療機関看護職に向けて、在宅療養支援の実際、訪問看護・居宅介護に関する情報の提供 (イ) 東京都訪問看護人材確保事業（東京都受託事業） <ul style="list-style-type: none"> ・訪問看護フェスティバル（再掲） ・情報提供のためのリーフレット、グッズ等の作成・配布 (ウ) 東京都新任訪問看護師就労応援事業（東京都受託事業） <ul style="list-style-type: none"> ・事業実施事業者募集 ・新人（新卒）訪問看護師育成に関する研修会 <p>開催期日：令和元年7月28日（日） 講演会：開催期日：令和元年11月30日（土）</p> <p>イ 東京都訪問看護ステーション協会との連携 <ul style="list-style-type: none"> (ア) 訪問看護に関する課題の共有と共催事業の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・訪問看護ステーション協会との連携会議 ・研修会や訪問看護に関するイベント等の共催 </p> <p>(2) 高齢者・福祉関連施設の看護の充実とネットワークづくり ア 高齢者施設、介護福祉関連施設の看護職に必要な研修会 （高齢者ケア、高齢者の看取り、現場に活かすコミュニケーションなど） イ 交流会・研修会等を通し、ネットワークづくりを推進 ・高齢者ケア施設の看護管理者交流会 令和元年10月14日（月・祝）</p> <p>(3) 地域包括ケアシステム構築推進に向けた情報提供及び多職種連携・協働 ア 医療機関から在宅療養へのスムーズな移行支援 <ul style="list-style-type: none"> (ア) 医療機関と在宅・福祉関連施設のネットワークづくり (イ) 入退院時連携強化研修事業（東京都受託事業） 入退院時連携強化研修（3日間 4回（区部3回、多摩1回）） (ウ) 在宅療養支援窓口取組推進研修（東京都受託事業） 令和2年2月20日（木） <p>イ 地区支部との連携と看護職の活動支援 地域包括ケアシステム推進のため、各地区支部を中心とした看看連携、多職種連携の活動支援 ・「地域包括支援センターで働く看護職のための交流会」 開催期日：令和元年12月14日（土）</p> <p>ウ 東京都、関連団体、日本訪問看護財団、全国訪問看護事業協会等との連携</p> </p></p> |
| 2 訪問看護・居宅介護支援事業等 | <p>当協会の訪問看護事業として、専門性を活かし医療依存度の高い人や、管理の難しい器具等を利用して人、新興感染症に罹患した人など、対応困難として依頼された利用者を受け入れるとともに、地域連携を推進する。また、看護学生や看護体験者の実習を受け入れ、看護職及び訪問看護師の育成を支援する。</p> <p>(1) 千駄木訪問看護ステーション及び同城北事業所の運営 ア 訪問看護事業 イ 居宅介護支援事業 ウ 関連機関との情報交換と連携強化 訪問介護サービス事業者、訪問看護ステーション、病院・介護施設、地域包括ケアセンター、行政等</p> |

| 事業名 | 事業内容 |
|-----|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| | <p>エ 看護学生及び看護職研修生の受け入れ 看護学生（3年課程・4年課程）、訪問看護師育成研修受講生等</p> <p>(2) 機能強化型訪問看護ステーション、教育ステーションとしての役割発揮、社会・地域のニーズを把握するとともに地域連携を推進し、地域住民等に対する情報提供や相談、人材育成を行う。</p> |

Ⅴ 地域住民の保健福祉に関する事業【定款第4条(5)】

| 事業名 | 事業内容 |
|-------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 地域住民の健康支援に関する事業 | <p>子どもの健全な育成への支援及び地域住民の健康維持・増進の普及啓発を図るための取り組みを行う。</p> <p>(1) 次世代育成支援活動</p> <p>ア 「両親学級」 対象：妊娠中の妊婦と配偶者 毎回25組 開催期日：原則第2・第4土曜日 内容：妊娠分娩の経過と過ごし方、育児技術</p> <p>イ 「すくすくフェスタ」 対象：両親学級受講の親子 開催期日：令和元年10月19日（土） 内容：育児相談、栄養相談、ベビーマッサージ、遊ばせ方等 年1回</p> <p>ウ 「すくすく広場」 対象：両親学級受講の親子 開催期日：第1回 令和元年9月7日（土）、第2回 11月23日（土・祝）、 第3回 12月21日（土）、第4回 令和2年1月11日（土）、 第5回 中止（新型コロナウイルス感染症拡大のため） 内容：講演、交流会、個別相談等</p> <p>エ 出前授業（命の大切さ、職場における母性保護等が内容）学校、企業等へ出張 対象：東久留米市立第十小学校 開催期日：令和2年2月13日（木）</p> <p>オ 学習会 対象：子育て支援協力員、看護職 開催期日：令和2年2月1日（土） 内容：講義「あなたの抱っこ大丈夫?!～母子の姿勢から支援を学ぼう～」</p> <p>(2) 地域住民健康支援活動</p> <p>ア まちの保健室・老人月間活動（活動日は各地区支部で決定） 健康チェックや情報提供による地域住民の健康意識の啓発活動、地域住民の健康課題等を把握（行政や保健師職能との連携）し、効果的な健康支援活動を行う。</p> <p>（ア） 各地区支部による「まちの保健室」開催推進 会場：学校、区市町村公共施設、駅等 内容：健康チェック、健康・介護相談等 各地区支部：まちの保健室開催、行政で開催の老人月間事業・フェスティバルに参加</p> <p>（イ） 他関係団体への協力</p> <p>（ウ） 「TNAオープンデー」当協会会館周辺の住民を対象 開催期日：令和元年12月15日（日） 内容：健康チェック、健康・介護相談等</p> <p>イ 東京都及び関係団体と協働による健康支援</p> <p>（ア） 看護フェスタ（再掲）</p> <p>（イ） タバコ対策～受動喫煙防止活動 ・「卒煙サポーター研修」（社会経済福祉委員会主催）開催期日：令和元年6月23日（日） ・日本禁煙学会（令和元年11月4日）への参加</p> <p>（ウ） 東京マラソン救護活動支援 開催期日：令和2年3月1日（日） 一般ランナー参加中止のため、救護派遣なし</p> <p>（エ） 卓球で日本を元気にする会（協力：タクティブ） 第3期実習指導者研修受講者へインフォメーション</p> <p>ウ 感染症予防対策事業</p> <p>（ア） 感染症予防に関する情報提供及び啓発活動 新型インフルエンザ等、新興・再興感染症発生時の対応。情報提供や相談対応。 ・研修会の開催 開催期日：①令和元年7月20日（土） テーマ：「結核対策の基本」 ②令和元年10月3日（木） テーマ：「結核対策の基本」 ③令和元年11月14日（木） テーマ：「冬の感染症対策」</p> <p>（イ） 性感染症予防対策 性感染症予防教育（出前授業・公開講座など）</p> <p>(3) 健康に関する啓発事業 都民公開講座の開催（看護師職能Ⅰ、Ⅱ合同開催）</p> |

| 事業名 | 事業内容 |
|--------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| | 開催期日：令和2年2月2日（日） テーマ：「その人らしく生きる」を支える 映画・DVD鑑賞“ボケますからよろしくをお願いします” |
| 2 災害時の看護支援活動に関する事業 | <p>災害発生時においても住民ができるだけ健康を維持できるよう、必要な支援が可能となる看護支援体制を整備する。</p> <p>(1) 災害支援ナースの育成と支援活動</p> <p>ア 災害支援ナースの登録推進 災害支援ナース登録養成研修 ①令和元年6月29日（土）、②令和元年12月13日（金）</p> <p>イ 災害支援活動に必要な知識・技術教育（再更新Ⅰ・Ⅱ 各2回）</p> <p>ア 災害支援ナース更新研修Ⅰ ①令和元年6月28日（金）、②令和元年9月28日（土）</p> <p>イ 災害支援ナース更新研修Ⅱ ①令和元年9月27日（金）、②令和元年12月14日（土）</p> <p>ウ 災害支援ナース更新研修Ⅲ 令和元年8月31日（土）公開講座</p> <p>ウ 災害発生時の支援活動</p> <p>ア 日本看護協会及び他県との連携・対策等の情報交換 ・都道府県看護協会災害看護対策担当者会議（令和元年9月12日（水）JNA） ・日本災害看護学会 参加（令和元年9月5日（木）～6日（金）） ・令和元年台風19号に関する罹災状況の確認と対応 ・日本看護学会 一看護管理 参加（令和元年10月23日（水）～24日（木））</p> <p>イ 災害支援ナース派遣</p> <p>ウ 災害支援派遣後のフォローアップ交流会</p> <p>(2) 災害発生時に備えての体制・環境整備</p> <p>ア 東京都及び他の関連機関とのネットワーク体制の整備 二次保健医療圏単位の地域災害医療体制・支援体制整備への参画、区市町村医療救護活動の周知 ・北区医療従事者活動従事看護師等講習会講師の派遣 令和元年12月7日（土）</p> <p>イ 災害発生時対応シミュレーション・訓練の実施 日本看護協会主催災害支援ナース派遣調整合同訓練参加 実施期間：令和元年11月5日（火）～7日（木）</p> <p>ウ 新宿区への支援体制の構築検討</p> <p>ア 防災備蓄倉庫使用貸借契約の締結</p> <p>イ 帰宅困難者等一時滞在施設の提供に関する協定締結</p> |

6 その他この法人の目的を達成するために必要な事業【定款第4条(6)】

| 事業名 | 事業内容 |
|--------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 組織強化 | <p>専門職能団体として公益事業を展開するために看護職の入会を促進する。また、事業運営に必要な会議の開催や行政機関及び関連団体等の活動に協力するとともに、当協会が実施する公益活動への協力を要請し、当協会の目的達成を図る。</p> <p>(1) 戦略的広報活動のため企画・広報活動</p> <p>ア 協会の情報提供に関する企画・発信を行う。 医療介護・福祉系展示会出展及びセミナー開催、販促物配布など（再掲）</p> <p>イ 会員拡大に関する施策の策定及び実施を行う。</p> <p>ア 新人看護職に対する加入推進・強化～看護管理者及び教育責任者への呼びかけ</p> <p>イ 就業場所別看護職のニーズ把握と情報提供</p> <p>ウ 未加入者施設への加入促進の強化～専任担当者による協会活動のPRと施設訪問等</p> <p>エ 看護学生への協会活動のPR 看護学生看護研究学会でのPR、式典祝電、卒業前学生への情報提供と入会勧誘、広報誌配布</p> <p>(2) 会員サービスの充実（※共益事業）</p> <p>ア 会員施設へのタイムリーな情報提供</p> <p>イ 会員への福利厚生への充実</p> <p>ア 会員の慶弔・災害等の見舞い 会員の罹災（令和元年台風19号）による災害見舞金給付</p> <p>イ 国・都・看護協会等の各賞の受賞候補者推薦と表彰</p> <p>ウ 各種会員割引や会員特典サービスの実施及び情報提供</p> <p>エ 顧問弁護士を通じて行う無料法律相談実施</p> <p>(3) 将来構想委員会の運営</p> <p>(4) 会員情報管理の効率化 会員情報登録・管理システムの適正運用・改善、入会・継続手続きの周知</p> <p>(5) 寄附金受入（25件）及び賛助会員の承認（37件） 賛助会員の承認 37件</p> |

| 事業名 | 事業内容 |
|------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>2 円滑な組織運営</p> | <p>(1) 組織運営のための諸会議開催と連携 ア 定時社員総会（通常総会）令和元年6月20日（木）（年1回） 会場：東京都看護協会会館 イ 理事会（年8回開催）及び常任理事会（年13回開催） ウ 東京都看護協会代議員研修会 開催期日：令和2年3月 各地区支部総会終了後開催 会場：東京都看護協会会館他 エ 職能委員会その他の委員会</p> <p>(2) 地区支部との連携強化 ア 地区理事連絡会による情報交換、活動支援 (ア) 地区理事連絡会の開催（年5回） (イ) 看護研究・実践報告会 令和元年11月10日（土）：東部、令和元年12月14日（土）：多摩南 (ウ) 地区支部総会 令和2年3月3日（火）：西部 令和2年3月6日（金）：東部、令和2年3月7日（土）：多摩南、多摩北 令和2年3月10日（火）：中部、南部 イ 保健・医療における効果的な地区活動の推進 二次保健医療圏との連携を図り、地域包括ケアの推進や災害時の地域における連携体制や支援活動について情報共有を図り、効果的な地区活動を推進する。</p> <p>(3) 協会内部の効率的な組織体制の整備 ア 組織内部の仕組みづくりや諸規程等の見直し整備 イ 内部職員の能力を高める研修の実施 リーダーシップ研修実施 平成31年4月25日（木） ウ 外部研修参加の推進～学会発表・論文投稿など</p> <p>(4) 防災対策の整備 発災時に備えて、協会内の環境整備をはかり、会館利用者並びに職員の安全を確保する ア 防災マニュアル、消防計画の策定、周知及び訓練の実施 (ア) 自衛消防訓練実施 実施日：令和元年9月18日（水） (イ) 自衛消防訓練審査会参加（新宿消防署） 開催月日：令和元年9月10日（火） イ 協会内の防災設備及び防災物品の整備 ウ 食料・水等の備蓄（発災から72時間分確保） エ 災害支援ナース派遣に備えての物品等の点検・整備及び協会BCP作成</p> <p>(5) 保健衛生及び救急対応策 会館利用者並びに職員の安全衛生確保のために、インフルエンザ、その他感染症の発生や応急処置ができる体制（保健室管理も含む）を整える。 ア インフルエンザその他感染症発生や応急処置ができるよう、関連研修会を受講し理解するとともに、対策マニュアルを整え、その周知、感染防止対策用防護具等の整備を行う。 イ 新型コロナウイルス感染症拡大防のためによる対応 ウ 職員の安全衛生確保のための衛生委員会開催（毎月）</p> |
| <p>3 事業実績集の作成</p> | <p>(1) 1年間の事業実績のまとめ 教育研修実績集の作成、通常総会要綱－事業概要報告書</p> |
| <p>4 関連機関との連携と政策提言に関する事業</p> | <p>(1) 公益社団法人日本看護協会との連携 ア 日本看護協会諸会議への参加 イ 看護職のための各種事業等への協力・支援 (ア) 日本看護協会通常総会 開催期日：令和元年6月6日（木） 場 所：函館アリーナ (イ) 全国職能別交流集会 開催期日：令和元年6月7日（金） 場 所：函館アリーナ (ウ) 日本看護サミット 開催期日：令和元年12月6日（金） 場 所：パシフィコ横浜</p> <p>(2) 関東甲信越地区別法人会員会・職能委員長会、支部役員等研修会参加 （日本看護協会主催、群馬県看護協会運営協力） 開催期日：令和元年10月7日（日）～8日（月） 場 所：ホテルメトロポリタン高崎</p> <p>(3) 関東甲信越地区別事務担当者会議 開催期日：令和元年11月27日 場 所：JNAホール</p> <p>(4) 他団体等関連機関との情報交換と連携 ア 政策執行機関への要望書の提出 令和2年度東京都予算に関する東京都及び政党要望 8団体（東京都を含む） イ 東京都及び関連団体の役員・委員としての参画 ウ 外部団体からの共催、後援依頼等に関する事項への対応</p> |

| 事業名 | 事業内容 |
|-------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| | <p>工 行政機関その他関係機関等の担当者等との情報共有の促進 「令和元年度看護政策推進のための組織強化事業」(日本看護協会受託事業) 東京都訪問看護ステーション協会に加入の訪問看護ステーション、圏域の施設看護管理者、東京都看護連盟員などと連携し、アウトリーチ活動を中心に地域の特性を捉えた活動を行うとともに、会員拡大への取組みを行う。</p> <p>・令和元年度活動報告会 令和元年2月8日(土) 活動内容：6地区支部を中心に医療圏情報交換会、出前研修(病院看護師を対象とした訪問看護に関する研修)、保健師職能と地区支部共催研修など</p> |
| 5 施設の貸与事業 | <p>看護に関する専門的教育及び学術の振興ならびに地域社会への貢献を図る事を目的に実施するものについて施設の貸与を行う。</p> <p>(1) 看護に関連する研修等の開催の支援活動 貸館件数 537件(内部取引を除く)</p> |
| 6 新会館建物維持管理 | <p>(1) 設備管理 (2) 清掃衛生管理 (3) 建築物環境衛生管理 (4) 植栽管理 (5) 機械警備管理 (6) その他法令点検管理</p> |

【事業運営方針】

1 地域包括ケアの実現を支えるしくみを強化する

- (1) 「あらゆる場、あらゆる人々」に良質な看護を提供するために従来の枠組みを超え病院・在宅・介護領域、学校や企業等の看護職間の連携を強化する。
- (2) 「あらゆる地区」において共生社会の実現に向けて、医療・看護・介護職・多職種・企業との連携の促進により、地域住民の健康をサポートする。
- (3) 連携を活性化するリーダーシップ力ある人材を育成する。

2 看護職の資質の向上を牽引する

- (1) 質の高い看護実践能力の獲得と維持を支援し、クリニカルラダー、IT化の推進等により効果的な教育支援機能を整備する。
- (2) 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の後方支援、終了後のレガシーとして海外で活躍できるモデルを創出する。
- (3) 看護師基礎教育4年制化の機運を向上させる取り組み。
- (4) 准看護師ガイドラインの活用普及、及び准看護師制度等の現状の課題解決に向けた取り組み。

3 看護職の養成・確保・定着のための活動を支援する

- (1) 病院・施設や在宅・地域及び島しょの医療・介護現場で働く看護職が働き続けられるようヘルシーワークプレイスの普及を図る。(プラザ事業)
- (2) 離職防止と確保定着を促進するために、看護職届出制度活用を図り、潜在看護師やシニア世代の就業意欲を喚起し、再就業の促進を支援する。(プラザ事業)
- (3) 地域に必要な看護職確保の推進に向けた行政、医師会等との連携を強化する。(プラザ事業)

4 看護職の職能団体としての組織化「看護の知の拠点」としての役割を果たす

- (1) 新会館の機能を活かし会員・賛助会員の拡大を図る。
- (2) 医師会や同職能他団体との協働により看護政策提言の実現を目指す。

以下に記載する令和2年度事業計画は令和2年3月に策定されたものです。

1 看護職の資質の向上に関する事業【定款第4条(1)】

1 継続教育の実施に関する事業

- (1) 実務実践能力の向上に関する研修
 - ア 看護実践 (JNAクリニカルラダーと連動)
 - イ 教育・指導
 - ウ マネジメント
 - エ 職能別 (保健師、助産師、看護師・准看護師)
 - オ 地区支部研修の開催 (6地区支部 計25研修)
- (2) 実務実践マネジメント能力の向上に関する研修
 - ア 認定看護管理者教育課程
 - ア ファーストレベル 定員70名 6科目 105時間
 - イ セカンドレベル 定員50名 6科目 180時間
 - ウ サードレベル 定員30名 6科目 180時間
 - イ 保健医療政策に関する研修 (認定看護管理者教育課程にて再掲)
- (3) 看護教育実践能力の向上に関する研修
 - ア 東京都新人看護職員研修責任者・教育担当者研修 (東京都受託事業)
 - ア 研修責任者研修
 - イ 教育担当者研修
- (4) 教育計画の配付：会員及び会員・非会員施設に送付

2 継続教育における職能の専門性向上のための事業

- (1) 各職能の実践能力向上や機能強化のための研修や指針等の周知・普及
 - ア 保健師

- (ア) 研修会の開催
 - ・中堅期保健師コンサルテーションプログラム
 - ・産業保健師育成研修
- (イ) 産業保健師勉強会
- イ 助産師
 - (ア) 研修・学習会
 - a 若手助産師・看護師研修会
 - b 産科看護管理者研修会・交流会
 - c メンタルヘルス研修シリーズ1
 - d メンタルヘルス研修シリーズ2
 - (イ) 助産師出向支援導入事業（東京都受託事業）
- ウ 看護師
 - (ア) 研修会
- (2) 認定看護管理者・専門看護師・認定看護師（以下、認定看護職）の活動支援
 - ア 認定看護職活動支援のための研修
 - イ 特定行為研修修了者交流支援

3 学会開催

- (1) 看護学生看護研究学会
- (2) 看護研究学会

4 看護研究

- (1) 看護研究活動支援
 - ア 先駆的研究助成：1件30万円を上限に3件以内
 - イ 看護実践の向上や改善に役立つ取り組み：1件3万円を上限に5件以内
 - ウ 海外発表助成：1件30万円を上限に2件以内
- (2) 看護研究倫理審査
- (3) 東京都看護協会学会誌の発行

5 図書室の運営

- (1) 図書室の効率的な運営と管理機能の適正化
- (2) 蔵書の充実
- (3) レファレンスサービスの充実

6 その他看護職の資質向上に関する事業

- (1) 関係団体等との連携・交流
 - ア 韓国ソウル特別市看護師会との教育交流
 - イ 諸外国看護職能団体等との交流
- (2) 外国語対応可能な人材の育成
 - ア 英会話研修<基礎コース><実践コース>
 - イ 中国語会話入門コース
 - ウ 韓国語会話入門コース
- (3) 国内外の学会及び国際情勢等の情報提供
 - ア 国内外の学会情報の提供（WEB上）

2 看護業務の開発・改善及び情報提供に関する事業【定款第4条(2)】

1 看護業務の開発・改善に関する事業

- (1) 看護業務の開発・改善に資する各種調査の実施
- (2) 資料の収集、データの蓄積
- (3) 業務改善・開発及び政策提言のための資料の作成
- (4) 業務改善・開発に関する創意工夫作品の表彰（再掲）

2 医療安全推進事業

- (1) 医療事故調査制度における支援団体としての活動
- (2) 医療安全相談窓口の紹介
- (3) 医療安全関連情報の提供

3 看護管理者・教育責任者交流事業

- (1) 講演会・交流会の開催（看護管理者・看護教育責任者交流会企画委員会主催）
- (2) 東京都看護管理者連絡会との情報共有・情報交換会開催（プラザ事業）

4 各職能に関連する情報提供と交流事業

- (1) 職能交流集会の開催
- (2) 准看護師交流及び情報提供事業
 - ア 進学支援
 - イ 交流会の開催
- (3) 新しい看護の役割拡大に関する情報収集と発信

5 広報活動に関する事業

- (1) あらゆる機会を使ったタイムリーな情報発信
 - ア 広報紙の発行（※共益事業）
 - ㊦ 会員向け会報「看護とうきょう」NURSING in TOKYO
発行期日：2回発行（131号：9月、132号：令和3年2月）
発行部数：各回約50,000部
 - ㊧ アニュアルレポート（年次報告書）の作成・発行
 - イ ウェブサイトの充実
 - ウ 卒業前看護学生へ専門職能団体の役割等を紹介するためのパンフレットの配布、協会活動の紹介
 - エ 各種イベントへの出展や参画・協賛

3 看護職の人材確保と定着推進に関する事業【定款第4条(3)】

1 就労促進と働きやすい職場環境改善支援に関する事業

下線部は東京都ナースプラザが実施

- (1) 無料職業紹介（ナースバンク東京・立川）
 - ア 利用者ニーズに応じた再就業支援
 - ㊦ 「eナースセンター」の活用による再就業支援
 - ㊧ プランニングシートを活用した就業支援の充実
 - ㊨ セカンドキャリア就業支援
 - ㊩ 就業機会促進の場の提供（求人施設とのマッチング）
 - a ふれあいナースバンク（就職相談会）の開催
 - b ミニ就業相談コーナーの実施
 - ㊪ 看護技術の再学習・再確認（ナースバンク立川）
ビデオ・体験コーナーの活用についての周知と充実
 - ㊫ 就業者数の把握
 - ㊬ 厚生労働省職業安定局「人材サービス総合サイト」への対応
 - ㊭ 人材確保・定着のためのセミナーの開催 1回
開催期日：10月20日（火）
「看護人材確保のための病院管理者の意識改革（仮）」
 - ㊮ 東京労働局・ハローワーク・区市町村等との連携強化
相談事業の継続・拡大、求人・求職情報の共有・活用
- (2) 届出制度の周知及び登録推進
 - ア 離職時等のナースセンター登録努力義務代行届の推進
 - イ 研修会・就職相談会の活用や看護専門学校・大学への働きかけ
- (3) 東京都看護職員地域確保支援事業
 - ア 手厚くしっかり体験コース
 - イ 気軽にさくっと体験コース
- (4) 東京都看護職員定着促進支援事業
 - ア アウトリーチ型定着促進支援
 - イ 集合研修型定着促進支援
- (5) 東京都訪問看護人材確保事業（東京都受託事業）
 - ア 訪問看護フェスティバルの開催
 - イ 訪問看護に関する情報提供のためのパンフレット、グッズ等の作成・配布

- (6) 東京都島しょ看護職員定着促進事業（東京都受託事業）
 - ア 出張研修の企画・実施
 - イ 短期代替看護職員の派遣
- (7) 勤務環境改善支援推進事業
 - ア 勤務環境改善支援センターとの連携
 - イ 看護補助者の活用支援（社会経済福祉委員会主催）
 - ウ 看護補助者のための研修（社会経済福祉委員会主催）

2 研修事業

- (1) 就業意欲を高める研修
 - ア 再就業支援研修
 - ㊦ 再就業へのステップ3日間研修の実施等
 - ㊧ 受講者へふれあいナースバンク参加を促す等、研修とナースバンクの連携強化
- (2) 資質向上・定着を促す研修
- (3) 訪問看護師・実習指導者の関する研修
 - ア 実習指導者研修
 - イ 保健師・助産師・看護師実習指導者研修（特定分野7日間）
 - ウ 訪問看護師育成基本コース

3 普及啓発事業

- (1) ナースプラザの情報発信の推進
 - ア 主に求人・求職のための情報発信
 - イ 事業案内ポスター、パンフレット等の作成配布
 - ウ 新聞折込広告・タウン情報誌・インターネット広告等の活用
- (2) 「看護の魅力」普及啓発の推進
 - ア 情報誌「やっぱり看護が好き」の発行（9月、令和3年3月）
 - イ 高校生・中学生・社会人の一日看護体験学習の実施（8月開催）
 - ウ 高校3年生を対象とした一日看護体験学習の実施（5月）
 - エ 看護学校進路相談－「看護職をめざすあなたへ」発行（5月）
- (3) 第18回看護フェスタの開催 一看護週間における行事
- (4) 看護職人材確保のための看護教員及び看護学生支援
 - ア 看護師国家試験対策講座

4 在宅ケアの推進と支援に関する事業【定款第4条(4)】

1 地域包括ケアシステム構築の推進

- (1) 在宅ケアの充実に向けた看護連携の推進
 - ア 訪問看護師の育成と在宅ケアの充実に向けた支援
 - ㊦ 医療機関看護職に向けて、在宅療養支援の実際、訪問看護・居宅介護に関する情報の提供
 - ㊧ 東京都訪問看護人材確保事業（東京都受託事業）
 - ㊨ 東京都新任訪問看護師就労応援事業（東京都受託事業）
 - イ 東京都訪問看護ステーション協会との連携
 - ㊦ 訪問看護に関する課題の共有と共催事業の実施
- (2) 高齢者・福祉関連施設の看護の充実とネットワークづくり
 - ア 高齢者施設、介護福祉関連施設の看護職に必要な研修会
 - イ 交流会・研修会等を通し、ネットワークづくりを推進
 - ㊦ 高齢者ケア施設の看護管理者交流会
- (3) 地域包括ケアシステム構築推進に向けた情報提供及び多職種連携・協働
 - ア 医療機関から在宅療養へのスムーズな移行支援
 - ㊦ 医療機関と在宅・福祉関連施設のネットワークづくり
 - ㊧ 入退院時連携強化研修事業（東京都受託事業）
 - イ 地区支部との連携と看護職の活動支援
 - ㊦ 教育現場で勤務する看護職のための交流会（研修会）
 - ウ 東京都や関連団体・日本訪問看護財団、全国訪問看護事業協会等との連携

2 訪問看護・居宅介護支援事業等

- (1) 千駄木訪問看護ステーション、及び同城北事業所の運営
 - ア 訪問看護事業
 - イ 居宅介護支援事業
 - ウ 関連機関との情報交換と連携強化
 - エ 看護学生及び看護職研修生の受け入れ
- (2) 協会立の機能強化型訪問看護ステーション、東京都指定教育ステーションとしての活動

5 地域住民の保健福祉に関する事業【定款第4条(5)】

1 地域住民の健康支援に関する事業

- (1) 次世代育成支援活動
 - ア 「両親学級」
 - イ 「すくすくフェスタ」
 - ウ 「すくすく広場」
 - エ 出前授業（命の大切さ、職場における母性保護など）学校、企業等へ出張
 - オ 学習会
- (2) 地域住民健康支援活動
 - ア まちの保健室・老人月間活動（活動日は各地区支部で決定）
 - ㊦ 地区支部による「まちの保健室」開催推進
 - ㊧ 都民健康講座
 - イ 東京都及び関係団体と協働による健康支援
 - ㊦ 看護フェスタ（再掲）
 - ㊧ タバコ対策
 - ㊨ 東京マラソン2021 救護活動支援（救護スタッフ派遣）
 - ウ 感染症予防対策事業
 - ㊦ 感染症予防に関する情報提供及び啓発活動
 - ㊧ 性感染症予防対策

2 災害時の看護支援活動に関する事業

- (1) 災害支援ナースの育成と支援活動
 - ア 災害支援ナースの登録推進
 - イ 災害支援活動に必要な知識・技術教育（更新 各2回）
 - ウ 災害発生時の支援活動
 - ㊦ 日本看護協会及び他県との連携・対策等の情報交換
 - ㊧ 災害支援ナース派遣
 - ㊨ 災害支援派遣後のフォローアップ交流会
- (2) 災害発生時に備えての体制・環境整備
 - ア 東京都及び他の関連機関とのネットワーク体制の整備
 - イ 災害発生時対応シミュレーション・訓練の実施
 - ㊦ 日本看護協会主催 災害支援ナース派遣調整合同訓練 参加
 - ㊧ 地域防災訓練への参加・協力
 - ウ 新宿区への支援体制の構築検討
 - ㊦ 防災備蓄倉庫使用貸借契約の締結（新宿区）
 - ㊧ 帰宅困難者等一時滞在施設の提供に関する協定締結（新宿区）

6 その他この法人の目的を達成するために必要な事業【定款第4条(6)】

1 組織強化

- (1) 戦略的広報活動のため企画・広報活動
 - ア 協会の情報提供に関する企画・発信を行う。
 - イ 会員拡大に関する施策の策定及び実施を行う。
 - ㊦ 新人看護職に対する加入推進・強化
 - ㊧ 就業場所別看護職のニーズ把握と情報提供
 - ㊨ 未加入者施設への加入促進の強化

- (ロ) 看護学生への協会活動のPR
- (2) 会員サービスの充実（※共益事業）
 - ア 会員施設へのタイムリーな情報提供
 - イ 会員への福利厚生充実
 - ア) 会員の慶弔・災害等の見舞い
 - イ) 国・都・看護協会等の各賞の受賞候補者推薦と表彰
 - ウ) 各種会員割引や会員特典サービスの実施及び情報提供
 - エ) 顧問弁護士を通じて行う無料法律相談実施
- (3) 将来構想委員会の運営
- (4) 会員情報管理の効率化
 - ア 会員情報登録・管理システムの適正運用・改善
 - イ 入会・継続手続きの周知
- (5) 賛助会員及び寄附金の受入

2 円滑な組織運営

- (1) 組織運営のための諸会議開催と連携
 - ア 定時社員総会（通常総会）
 - イ 理事会
 - ウ 常任理事会
 - エ 職能委員会
 - オ 他の委員会
- (2) 地区支部との連携強化
 - ア 地区理事連絡会による情報交換及び活動支援
 - ア) 地区理事連絡会議
 - イ) 地区支部総会及び実践報告会
 - イ 保健・医療における効果的な地区活動の推進
- (3) 協会内部の効率的な組織体制の整備
 - ア 組織内部の仕組みづくりや諸規程等の見直し整備
 - イ 内部職員の能力を高める研修の実施
 - ウ 外部研修参加の推進
- (4) 防災対策の整備
 - ア 防災マニュアル、消防計画の策定、周知及び訓練の実施
 - ア) 消防訓練
 - イ 協会内の防災設備及び防災物品の整備
 - ウ 災害備蓄品（食料・水等）の備蓄管理（発災から72時間分確保）
 - エ 支援ナース派遣に備えての物品等の点検・整備
 - オ 協会BCP作成
- (5) 保健衛生及び救急対応対策
 - ア インフルエンザその他感染症発生や応急処置ができるよう、関連研修会を受講し理解するとともに、対策マニュアルを整え、その周知、感染防止対策用防護具等の整備を行う
 - イ 職員の安全衛生確保のための衛生委員会開催（毎月）
 - ウ 新型コロナウイルス感染症対策

3 事業実績集の作成

- (1) 一年間の事業実績のまとめ
 - ア 教育実績集の作成
 - イ 総会要綱－事業概要報告書

4 関連機関との連携と政策提言に関する事業

- (1) 公益社団法人日本看護協会との連携
 - ア 日本看護協会諸会議への参加
 - イ 看護職のための各種事業等への協力・支援
 - ア) 日本看護協会通常総会
 - イ) 全国職能別交流集会
- (2) 関東甲信越地区別法人会会員会・職能委員長会及び事務担当者会参加

- (3) 他団体等関連機関との情報交換と連携
 - ア 政策執行機関への要望書の提出
 - イ 東京都及び関連団体の役員・委員としての参画
 - ウ 外部団体からの共催、後援依頼等に関する事項への対応
 - エ 行政機関その他関係機関等の担当者等との情報共有の促進

5 施設の貸与事業

- (1) 看護に関連する研修等の開催の支援活動

6 新会館建物維持管理

- (1) 設備管理
- (2) 清掃衛生管理
- (3) 建築物環境衛生管理
- (4) 植栽管理
- (5) 機械警備管理
- (6) その他法令点検管理

報告事項3 平成31年度決算報告及び監査報告

平成31年度 決算の概要

1 決算方針

本協会の決算は、公益法人会計基準（20年基準）に基づき、「公益目的事業会計」、「収益事業等会計」、「法人会計」の3つに区分して決算処理を行った。

2 決算規模（一般正味財産増減の部）

（単位：千円）

| 区分 | 31年度 | 30年度 | 増減 |
|-------------|-----------|-----------|-----------|
| 経常収益 | 1,211,243 | 1,307,090 | △ 95,846 |
| 経常費用 | 1,176,159 | 1,113,344 | 62,815 |
| 当期経常増減額 | 35,084 | 193,745 | △ 158,661 |
| ※ 当期経常外増減額 | 234,614 | △ 800 | 235,414 |
| 当期一般正味財産増減額 | 269,698 | 192,944 | 76,753 |

※ 31年度は旧会館土地建物売却のため経常外収益が発生した。

(1) 収益増減の主な要因

- ① 受取会費 2,935千円（会員数165人増、賛助会員22件増に伴うもの）
- ② 事業収益 △ 9,729千円（受託収益の減に伴うもの）
- ③ 受取寄付金 △ 22,513千円（旧会館の指定正味財産の解除による減）
- ④ 受取家賃等 7,781千円（新会館会議室貸出しの増加によるもの）
- ⑤ 雑収益 △ 74,071千円（消費税の還付金がなくなったことによる減）

(2) 費用増減の主な要因

【事業費】 45,297千円増

<主な内訳>

- ① 減価償却費 22,771千円（新会館の減価償却費の増）
- ② 消耗品費 △ 22,811千円（移転に伴う消耗品購入の減によるもの）
- ③ 租税公課 56,389千円（不動産取得税・消費税の増）
- ④ 委託費 △ 14,052千円（移転に伴う業者委託の減によるもの）

【管理費】 17,518千円増

<主な内訳>

- ① 租税公課 9,599千円（不動産取得税・消費税の増）
- ② 渉外費 5,145千円（新会館落成式に係る費用の増）

3 その他（資産及び負債の主な増減）

(1) 資産 1,246,365千円減

- ① 現金預金 △ 169,283千円（会館建設資金調達による運転資金の減）
- ② 土地 △ 1,083,021千円（旧会館土地売却による減）

(2) 負債 1,607,743千円減

- ① 未払金 △ 1,268,277千円（会館建設代金等の未払いの減）
- ② 前受金 △ 270,237千円（土地・建物売却のための手付金の減）

| 科目 | 当年度 | 前年度 | 増減 |
|-------------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| I 資産の部 | | | |
| 1. 流動資産 | | | |
| 現金預金 | 946,696,644 | 1,115,979,714 | △ 169,283,070 |
| 未収金 | 28,870,955 | 104,511,531 | △ 75,640,576 |
| 前払金 | 1,093,800 | 428,020 | 665,780 |
| 前払費用 | 2,393,170 | 1,853,373 | 539,797 |
| 流動資産合計 | 979,054,569 | 1,222,772,638 | △ 243,718,069 |
| 2. 固定資産 | | | |
| (1) 特定資産 | | | |
| 土地 | 3,356,716,411 | 4,439,738,299 | △ 1,083,021,888 |
| 建物 | 2,509,206,199 | 2,601,597,375 | △ 92,391,176 |
| 構築物 | 30,281,692 | 32,251,081 | △ 1,969,389 |
| 退職給付引当資産 | 42,793,630 | 38,687,780 | 4,105,850 |
| 会館改良・修繕積立資産 | 177,805,813 | 0 | 177,805,813 |
| 特定資産合計 | 6,116,803,745 | 7,112,274,535 | △ 995,470,790 |
| (2) その他固定資産 | | | |
| 建物 | 0 | 1 | △ 1 |
| 什器備品 | 33,024,567 | 34,602,022 | △ 1,577,455 |
| 電話加入権 | 5 | 5 | 0 |
| ソフトウェア | 7,760,237 | 16,681,252 | △ 8,921,015 |
| リース資産 | 5,459,184 | 2,137,536 | 3,321,648 |
| 敷金 | 5,181,760 | 5,181,760 | 0 |
| その他固定資産合計 | 51,425,753 | 58,602,576 | △ 7,176,823 |
| 固定資産合計 | 6,168,229,498 | 7,170,877,111 | △ 1,002,647,613 |
| 資産合計 | 7,147,284,067 | 8,393,649,749 | △ 1,246,365,682 |
| II 負債の部 | | | |
| 1. 流動負債 | | | |
| 未払金 | 75,921,153 | 1,344,198,638 | △ 1,268,277,485 |
| 未払費用 | 3,746,629 | 4,386,218 | △ 639,589 |
| 前受金 | 405,047,300 | 675,285,000 | △ 270,237,700 |
| 預り金 | 2,773,350 | 2,372,697 | 400,653 |
| 賞与引当金 | 25,023,604 | 22,690,105 | 2,333,499 |
| 一年以内返済予定長期借入金 | 105,000,000 | 78,750,000 | 26,250,000 |
| 一年以内返済予定リース債務 | 1,765,584 | 1,603,152 | 162,432 |
| 流動負債合計 | 619,277,620 | 2,129,285,810 | △ 1,510,008,190 |
| 2. 固定負債 | | | |
| 長期借入金 | 1,916,250,000 | 2,021,250,000 | △ 105,000,000 |
| 退職給付引当金 | 42,793,630 | 38,687,780 | 4,105,850 |
| 長期リース債務 | 3,693,600 | 534,384 | 3,159,216 |
| 固定負債合計 | 1,962,737,230 | 2,060,472,164 | △ 97,734,934 |
| 負債合計 | 2,582,014,850 | 4,189,757,974 | △ 1,607,743,124 |
| III 正味財産の部 | | | |
| 1. 指定正味財産 | | | |
| 寄付金 | 413,602,250 | 321,922,934 | 91,679,316 |
| 指定正味財産合計 | 413,602,250 | 321,922,934 | 91,679,316 |
| (うち特定資産への充当額) | (413,602,250) | (321,922,934) | (91,679,316) |
| 2. 一般正味財産 | 4,151,666,967 | 3,881,968,841 | 269,698,126 |
| (うち特定資産への充当額) | (3,639,157,865) | (3,191,381,542) | (447,776,323) |
| 正味財産合計 | 4,565,269,217 | 4,203,891,775 | 361,377,442 |
| 負債及び正味財産合計 | 7,147,284,067 | 8,393,649,749 | △ 1,246,365,682 |

| 科目 | 当年度 | 前年度 | 増減 |
|---------------------|------------------------|----------------------|---------------------|
| I 一般正味財産増減の部 | | | |
| 1. 経常増減の部 | | | |
| (1) 経常収益 | | | |
| 特定資産運用益 | 532 | 531 | 1 |
| 受取入会金 | 24,085,000 | 25,830,000 | △ 1,745,000 |
| 受取会費 | 247,960,000 | 245,025,000 | 2,935,000 |
| 事業収益 | 633,061,780 | 642,790,978 | △ 9,729,198 |
| 会館維持管理負担金 | 244,340,000 | 243,515,000 | 825,000 |
| 受取補助金等 | 18,330,800 | 17,659,800 | 671,000 |
| 受取寄付金 | 3,846,553 | 26,360,330 | △ 22,513,777 |
| 受取家賃等 | 30,173,535 | 22,391,660 | 7,781,875 |
| 雑収益 | 9,445,235 | 83,516,757 | △ 74,071,522 |
| 経常収益計 | 1,211,243,435 | 1,307,090,056 | △ 95,846,621 |
| (2) 経常費用 | | | |
| 事業費 | (1,006,951,311) | (961,654,140) | (45,297,171) |
| 役員報酬 | 19,250,000 | 19,250,000 | 0 |
| 常勤給料手当 | 222,903,069 | 214,798,664 | 8,104,405 |
| 非常勤給料手当 | 79,182,890 | 87,173,066 | △ 7,990,176 |
| パート賃金 | 40,072,572 | 34,803,309 | 5,269,263 |
| 委員謝金 | 8,981,000 | 10,247,000 | △ 1,266,000 |
| 法定福利費 | 55,000,943 | 52,142,340 | 2,858,603 |
| 賞与引当金繰入 | 20,251,401 | 18,514,463 | 1,736,938 |
| 退職給付費用 | 4,900,450 | 7,722,880 | △ 2,822,430 |
| 福利厚生費 | 1,287,205 | 1,430,564 | △ 143,359 |
| 通勤手当 | 14,027,325 | 12,435,407 | 1,591,918 |
| 旅費交通費 | 7,409,994 | 6,559,377 | 850,617 |
| 通信運搬費 | 25,991,243 | 24,818,017 | 1,173,226 |
| 減価償却費 | 104,862,856 | 82,091,093 | 22,771,763 |
| 消耗什器備品費 | 4,098,134 | 6,579,891 | △ 2,481,757 |
| 消耗品費 | 21,365,887 | 44,177,161 | △ 22,811,274 |
| 修繕費 | 1,079,264 | 783,166 | 296,098 |
| 印刷製本費 | 33,883,739 | 36,972,997 | △ 3,089,258 |
| 支払家賃 | 15,518,761 | 14,938,062 | 580,699 |
| 会場費 | 6,461,373 | 5,607,756 | 853,617 |
| 光熱水料費 | 11,041,003 | 8,271,362 | 2,769,641 |
| 賃借料 | 6,453,524 | 5,319,361 | 1,134,163 |
| 保険料 | 1,606,350 | 1,196,872 | 409,478 |
| 諸謝金 | 64,220,561 | 63,853,250 | 367,311 |
| 支払報酬 | 1,043,461 | 2,203,200 | △ 1,159,739 |
| 租税公課 | 71,297,678 | 14,908,334 | 56,389,344 |
| 支払助成金 | 60,000 | 0 | 60,000 |
| 支払寄付金 | 8,515 | 10,583 | △ 2,068 |
| 委託費 | 83,478,443 | 97,530,728 | △ 14,052,285 |
| 保守料 | 19,046,280 | 22,010,304 | △ 2,964,024 |
| 新聞図書費 | 2,754,252 | 2,595,784 | 158,468 |
| 会議費 | 3,102,632 | 3,686,965 | △ 584,333 |
| 広報費 | 27,433,714 | 33,726,459 | △ 6,292,745 |
| 支払手数料 | 7,665,738 | 9,043,383 | △ 1,377,645 |
| 渉外費 | 301,200 | 78,542 | 222,658 |
| 諸会費 | 358,040 | 358,040 | 0 |
| 支払利息 | 19,868,817 | 14,951,147 | 4,917,670 |
| 研修費 | 492,170 | 506,532 | △ 14,362 |
| 雑費 | 190,827 | 358,081 | △ 167,254 |

招集ご通知

通常総会参考資料

事業報告

事業計画

財務諸表等

監査報告書

収支予算等

(単位:円)

| 科 目 | 当年度 | 前年度 | 増 減 |
|---------------|---------------|---------------|---------------|
| 管理費 | (169,208,107) | (151,690,054) | (17,518,053) |
| 役員報酬 | 18,250,000 | 18,250,000 | 0 |
| 常勤給料手当 | 51,419,494 | 47,154,357 | 4,265,137 |
| パート賃金 | 1,090,219 | 244,615 | 845,604 |
| 委員謝金 | 1,459,000 | 1,523,000 | △ 64,000 |
| 法定福利費 | 12,354,576 | 10,734,364 | 1,620,212 |
| 賞与引当金繰入 | 4,772,203 | 4,175,642 | 596,561 |
| 退職給付費用 | 1,044,400 | 1,870,440 | △ 826,040 |
| 福利厚生費 | 307,731 | 208,547 | 99,184 |
| 通勤手当 | 2,796,162 | 2,165,162 | 631,000 |
| 旅費交通費 | 1,257,780 | 2,062,043 | △ 804,263 |
| 通信運搬費 | 1,905,889 | 2,266,304 | △ 360,415 |
| 減価償却費 | 16,252,372 | 22,048,901 | △ 5,796,529 |
| 消耗什器備品費 | 836,278 | 1,028,079 | △ 191,801 |
| 消耗品費 | 2,434,560 | 4,288,742 | △ 1,854,182 |
| 修繕費 | 887,740 | 467,035 | 420,705 |
| 印刷製本費 | 975,434 | 1,163,400 | △ 187,966 |
| 会場費 | 0 | 655,883 | △ 655,883 |
| 光熱水料費 | 1,747,806 | 2,351,066 | △ 603,260 |
| 賃借料 | 927,125 | 713,706 | 213,419 |
| 保険料 | 270,745 | 238,362 | 32,383 |
| 諸謝金 | 403,668 | 173,540 | 230,128 |
| 支払報酬 | 7,767,890 | 6,951,960 | 815,930 |
| 租税公課 | 14,604,422 | 5,004,446 | 9,599,976 |
| 委託費 | 4,823,513 | 7,340,883 | △ 2,517,370 |
| 保守料 | 3,119,349 | 3,347,004 | △ 227,655 |
| 会議費 | 655,973 | 692,617 | △ 36,644 |
| 支払手数料 | 631,195 | 903,545 | △ 272,350 |
| 渉外費 | 6,037,055 | 891,148 | 5,145,907 |
| 諸会費 | 0 | 12,000 | △ 12,000 |
| 支払利息 | 3,506,261 | 2,638,438 | 867,823 |
| 研修費 | 40,500 | 17,000 | 23,500 |
| 雑費 | 6,628,767 | 107,825 | 6,520,942 |
| 経常費用計 | 1,176,159,418 | 1,113,344,194 | 62,815,224 |
| 当期経常増減額 | 35,084,017 | 193,745,862 | △ 158,661,845 |
| 2. 経常外増減の部 | | | |
| (1) 経常外収益 | | | |
| 固定資産売却益 | 234,678,875 | 0 | 234,678,875 |
| 経常外収益計 | 234,678,875 | 0 | 234,678,875 |
| (2) 経常外費用 | | | |
| 固定資産除却損 | 64,766 | 800,884 | △ 736,118 |
| 経常外費用計 | 64,766 | 800,884 | △ 736,118 |
| 当期経常外増減額 | 234,614,109 | △ 800,884 | 235,414,993 |
| 当期一般正味財産増減額 | 269,698,126 | 192,944,978 | 76,753,148 |
| 一般正味財産期首残高 | 3,881,968,841 | 3,689,023,863 | 192,944,978 |
| 一般正味財産期末残高 | 4,151,666,967 | 3,881,968,841 | 269,698,126 |
| II 指定正味財産増減の部 | | | |
| 受取寄付金 | 500,000 | 0 | 500,000 |
| 固定資産売却益 | 91,679,321 | 0 | 91,679,321 |
| 一般正味財産への振替額 | △ 500,005 | △ 22,322,356 | 21,822,351 |
| 当期指定正味財産増減額 | 91,679,316 | △ 22,322,356 | 114,001,672 |
| 指定正味財産期首残高 | 321,922,934 | 344,245,290 | △ 22,322,356 |
| 指定正味財産期末残高 | 413,602,250 | 321,922,934 | 91,679,316 |
| III 正味財産期末残高 | 4,565,269,217 | 4,203,891,775 | 361,377,442 |

招集ご通知

通常総会参考資料

事業報告

事業計画

財務諸表等

監査報告書

収支予算等

| 科目 | 公益目的事業会計 | 収益事業等会計 | 法人会計 | 合計 |
|---------------------|----------------------|-------------------|--------------------|----------------------|
| I 一般正味財産増減の部 | | | | |
| 1. 経常増減の部 | | | | |
| (1) 経常収益 | | | | |
| 特定資産運用益 | 0 | 0 | 532 | 532 |
| 特定資産利息 | 0 | 0 | 532 | 532 |
| 受取入会金 | 12,042,500 | 0 | 12,042,500 | 24,085,000 |
| 受取入会金 | 12,042,500 | 0 | 12,042,500 | 24,085,000 |
| 受取会費 | 125,790,000 | 31,236,799 | 90,933,201 | 247,960,000 |
| 会員受取会費 | 122,170,000 | 31,236,799 | 90,933,201 | 244,340,000 |
| 賛助会員受取会費 | 3,620,000 | 0 | 0 | 3,620,000 |
| 事業収益 | 633,061,780 | 0 | 0 | 633,061,780 |
| 研修等事業収益 | 112,620,100 | 0 | 0 | 112,620,100 |
| 受託収益 | 400,658,367 | 0 | 0 | 400,658,367 |
| 支部事業収益 | 589,400 | 0 | 0 | 589,400 |
| 療養費収益訪問 | 52,579,190 | 0 | 0 | 52,579,190 |
| 介護利用収益訪問 | 58,464,288 | 0 | 0 | 58,464,288 |
| 介護計画収益 | 7,421,960 | 0 | 0 | 7,421,960 |
| 認定調査収益 | 126,585 | 0 | 0 | 126,585 |
| レスパイト収益 | 373,440 | 0 | 0 | 373,440 |
| 呼吸器難病収益 | 228,450 | 0 | 0 | 228,450 |
| 会館維持管理負担金 | 207,689,000 | 0 | 36,651,000 | 244,340,000 |
| 会館維持管理負担金 | 207,689,000 | 0 | 36,651,000 | 244,340,000 |
| 受取補助金等 | 11,302,030 | 6,734,770 | 294,000 | 18,330,800 |
| 日看協助成金 | 11,011,030 | 6,734,770 | 0 | 17,745,800 |
| 受取地方助成金 | 0 | 0 | 294,000 | 294,000 |
| 受取地方補助金 | 291,000 | 0 | 0 | 291,000 |
| 受取寄付金 | 3,846,548 | 0 | 5 | 3,846,553 |
| 受取寄付金 | 3,346,548 | 0 | 0 | 3,346,548 |
| 受取寄付金振替額 | 500,000 | 0 | 5 | 500,005 |
| 受取家賃等 | 30,173,535 | 0 | 0 | 30,173,535 |
| 受取家賃 | 30,173,535 | 0 | 0 | 30,173,535 |
| 雑収益 | 6,040,520 | 1,843,780 | 1,560,935 | 9,445,235 |
| 雑収益 | 6,040,520 | 1,843,780 | 1,560,935 | 9,445,235 |
| 経常収益計 | 1,029,945,913 | 39,815,349 | 141,482,173 | 1,211,243,435 |
| (2) 経常費用 | | | | |
| 事業費 | 967,135,962 | 39,815,349 | | 1,006,951,311 |
| 役員報酬 | 19,250,000 | 0 | | 19,250,000 |
| 常勤給料手当 | 211,497,521 | 11,405,548 | | 222,903,069 |
| 非常勤給与手当 | 79,182,890 | 0 | | 79,182,890 |
| パート賃金 | 40,072,572 | 0 | | 40,072,572 |
| 委員謝金 | 8,867,000 | 114,000 | | 8,981,000 |
| 法定福利費 | 53,119,902 | 1,881,041 | | 55,000,943 |
| 賞与引当金繰入 | 19,343,110 | 908,291 | | 20,251,401 |
| 退職給付費用 | 4,768,550 | 131,900 | | 4,900,450 |
| 福利厚生費 | 1,170,454 | 116,751 | | 1,287,205 |
| 通勤手当 | 13,554,925 | 472,400 | | 14,027,325 |
| 旅費交通費 | 7,336,374 | 73,620 | | 7,409,994 |
| 通信運搬費 | 21,848,829 | 4,142,414 | | 25,991,243 |
| 減価償却費 | 102,164,924 | 2,697,932 | | 104,862,856 |
| 消耗什器備品費 | 4,098,134 | 0 | | 4,098,134 |
| 消耗品費 | 20,080,722 | 1,285,165 | | 21,365,887 |
| 修繕費 | 1,079,264 | 0 | | 1,079,264 |
| 印刷製本費 | 21,524,503 | 12,359,236 | | 33,883,739 |
| 支払家賃 | 15,518,761 | 0 | | 15,518,761 |
| 会場費 | 6,461,373 | 0 | | 6,461,373 |
| 光熱水料費 | 11,041,003 | 0 | | 11,041,003 |
| 賃借料 | 6,453,524 | 0 | | 6,453,524 |
| 保険料 | 1,370,831 | 235,519 | | 1,606,350 |
| 諸謝金 | 64,220,561 | 0 | | 64,220,561 |
| 支払報酬 | 1,043,461 | 0 | | 1,043,461 |
| 租税公課 | 71,289,678 | 8,000 | | 71,297,678 |
| 支払助成金 | 0 | 60,000 | | 60,000 |
| 支払寄付金 | 8,515 | 0 | | 8,515 |

招集ご通知

通常総会参考資料

事業報告

事業計画

財務諸表等

監査報告書

収支予算等

(単位:円)

| 科 目 | 公益目的事業会計 | 収益事業等会計 | 法人会計 | 合 計 |
|---------------|-------------|------------|--------------|---------------|
| 委託費 | 79,835,140 | 3,643,303 | | 83,478,443 |
| 保守料 | 19,046,280 | 0 | | 19,046,280 |
| 新聞図書費 | 2,754,252 | 0 | | 2,754,252 |
| 会議費 | 3,061,746 | 40,886 | | 3,102,632 |
| 広報費 | 27,433,714 | 0 | | 27,433,714 |
| 支払手数料 | 7,571,881 | 93,857 | | 7,665,738 |
| 渉外費 | 211,714 | 89,486 | | 301,200 |
| 諸会費 | 358,040 | 0 | | 358,040 |
| 支払利息 | 19,868,817 | 0 | | 19,868,817 |
| 研修費 | 492,170 | 0 | | 492,170 |
| 雑費 | 134,827 | 56,000 | | 190,827 |
| 管理費 | | | 169,208,107 | 169,208,107 |
| 役員報酬 | | | 18,250,000 | 18,250,000 |
| 常勤給料手当 | | | 51,419,494 | 51,419,494 |
| パート賃金 | | | 1,090,219 | 1,090,219 |
| 委員謝金 | | | 1,459,000 | 1,459,000 |
| 法定福利費 | | | 12,354,576 | 12,354,576 |
| 賞与引当金繰入 | | | 4,772,203 | 4,772,203 |
| 退職給付費用 | | | 1,044,400 | 1,044,400 |
| 福利厚生費 | | | 307,731 | 307,731 |
| 通勤手当 | | | 2,796,162 | 2,796,162 |
| 旅費交通費 | | | 1,257,780 | 1,257,780 |
| 通信運搬費 | | | 1,905,889 | 1,905,889 |
| 減価償却費 | | | 16,252,372 | 16,252,372 |
| 消耗什器備品費 | | | 836,278 | 836,278 |
| 消耗品費 | | | 2,434,560 | 2,434,560 |
| 修繕費 | | | 887,740 | 887,740 |
| 印刷製本費 | | | 975,434 | 975,434 |
| 光熱水料費 | | | 1,747,806 | 1,747,806 |
| 賃借料 | | | 927,125 | 927,125 |
| 保険料 | | | 270,745 | 270,745 |
| 諸謝金 | | | 403,668 | 403,668 |
| 支払報酬 | | | 7,767,890 | 7,767,890 |
| 租税公課 | | | 14,604,422 | 14,604,422 |
| 委託費 | | | 4,823,513 | 4,823,513 |
| 保守料 | | | 3,119,349 | 3,119,349 |
| 会議費 | | | 655,973 | 655,973 |
| 支払手数料 | | | 631,195 | 631,195 |
| 渉外費 | | | 6,037,055 | 6,037,055 |
| 支払利息 | | | 3,506,261 | 3,506,261 |
| 研修費 | | | 40,500 | 40,500 |
| 雑費 | | | 6,628,767 | 6,628,767 |
| 経常費用計 | 967,135,962 | 39,815,349 | 169,208,107 | 1,176,159,418 |
| 当期経常増減額 | 62,809,951 | 0 | △ 27,725,934 | 35,084,017 |
| 2. 経常外増減の部 | | | | |
| (1) 経常外収益 | | | | |
| 固定資産売却益 | 176,009,179 | 0 | 58,669,696 | 234,678,875 |
| 経常外収益計 | 176,009,179 | 0 | 58,669,696 | 234,678,875 |
| (2) 経常外費用 | | | | |
| 固定資産除却損 | 5,757 | 0 | 59,009 | 64,766 |
| 経常外費用計 | 5,757 | 0 | 59,009 | 64,766 |
| 当期経常外増減額 | 176,003,422 | 0 | 58,610,687 | 234,614,109 |
| 当期一般正味財産増減額 | 238,813,373 | 0 | 30,884,753 | 269,698,126 |
| 一般正味財産期首残高 | | | | 3,881,968,841 |
| 一般正味財産期末残高 | | | | 4,151,666,967 |
| II 指定正味財産増減の部 | | | | |
| 受取寄付金 | 500,000 | 0 | 0 | 500,000 |
| 固定資産売却益 | 68,759,491 | 0 | 22,919,830 | 91,679,321 |
| 一般正味財産への振替額 | △ 500,000 | 0 | △ 5 | △ 500,005 |
| 当期指定正味財産増減額 | 68,759,491 | 0 | 22,919,825 | 91,679,316 |
| 指定正味財産期首残高 | | | | 321,922,934 |
| 指定正味財産期末残高 | | | | 413,602,250 |
| III 正味財産期末残高 | | | | 4,565,269,217 |

招集ご通知

通常総会参考資料

事業報告

事業計画

財務諸表等

監査報告書

収支予算等

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし

2. 重要な会計方針

公益法人会計基準（平成20年4月11日制定 平成21年10月16日改正 内閣府公益認定等委員会）を採用している。

(1) 固定資産の減価償却の方法

建物 …………… 定額法によっている。

建物附属設備・構築物・什器備品 …… 定率法によっている。ただし、平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備および構築物については定額法を採用している。

ソフトウェア …………… 利用可能期間(5年)に基づく定額法によっている。

リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。

(2) 引当金の計上基準

賞与引当金 …………… 職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

退職給付引当金 …… 職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末に発生していると認められる額を計上している。なお、退職給付債務は、期末自己都合要支給額に基づいて計算している。

(3) 重要なヘッジ会計の方法

① ヘッジ会計の方法

繰延ヘッジを採用している。

なお、特例処理の要件を満たしている金利スワップ取引については特例処理を採用している。

② ヘッジ手段とヘッジ対象

当事業年度にヘッジ会計を適用したヘッジ手段とヘッジ対象は次の通りである。

ヘッジ手段…金利スワップ

ヘッジ対象…借入金の支払利息

③ ヘッジ方針

デリバティブ取引については、借入金の金利変動リスクを回避する目的で金利スワップ取引を行っており、実需に基づくものに限定し、投機目的の取引は行わない。

④ ヘッジ有効性評価の方法

全て、特例処理を採用している金利スワップ取引であるため、有効性の評価を省略している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

| 科 目 | 前期末残高 | 当期増加額 | 当期減少額 | 当期末残高 |
|-------------|---------------|-------------|---------------|---------------|
| 特定資産 | | | | |
| 土地 | 4,439,738,299 | 0 | 1,083,021,888 | 3,356,716,411 |
| 建物 | 2,601,597,375 | 972,000 | 93,363,176 | 2,509,206,199 |
| 構築物 | 32,251,081 | 0 | 1,969,389 | 30,281,692 |
| 退職給付引当資産 | 38,687,780 | 5,247,050 | 1,141,200 | 42,793,630 |
| 会館改良・修繕積立資産 | 0 | 177,805,813 | 0 | 177,805,813 |
| 保健師人材育成資産 | 0 | 500,000 | 500,000 | 0 |
| 合 計 | 7,112,274,535 | 184,524,863 | 1,179,995,653 | 6,116,803,745 |

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

| 科 目 | 前期末残高 | (うち指定正味財産からの充当額) | (うち一般正味財産からの充当額) | (うち負債に対応する額) |
|-------------|---------------|------------------|------------------|-----------------|
| 特定資産 | | | | |
| 土地 | 3,356,716,411 | (413,602,250) | (1,884,364,161) | (1,058,750,000) |
| 建物 | 2,509,206,199 | 0 | (1,546,706,199) | (962,500,000) |
| 構築物 | 30,281,692 | 0 | (30,281,692) | 0 |
| 退職給付引当資産 | 42,793,630 | 0 | 0 | (42,793,630) |
| 会館改良・修繕積立資産 | 177,805,813 | 0 | (177,805,813) | 0 |
| 合 計 | 6,116,803,745 | (413,602,250) | (3,639,157,865) | (2,064,043,630) |

5. 担保に供している資産

コミットメント期間付タームローン契約に基づく金銭債務（貸付限度額：3,000,000,000円、実行残高：長期借入金 2,100,000,000円）の担保に供している資産は、次のとおりである。

土地 3,356,716,411円

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

| 科 目 | 取得価額 | 減価償却累計額 | 当期末残高 |
|--------|---------------|-------------|---------------|
| 建物 | 3,007,187,151 | 497,980,952 | 2,509,206,199 |
| 構築物 | 35,373,587 | 5,091,895 | 30,281,692 |
| 什器備品 | 86,516,753 | 53,492,186 | 33,024,567 |
| ソフトウェア | 70,947,405 | 63,187,168 | 7,760,237 |
| リース資産 | 14,171,760 | 8,712,576 | 5,459,184 |
| 合 計 | 3,214,196,656 | 628,464,777 | 2,585,731,879 |

7. 保証債務等の偶発債務

該当なし

8. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

9. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

| 補助金等の名称 | 交付者 | 前期末残高 | 当期増加額 | 当期減少額 | 当期末残高 | 貸借対照表上の記載区分 |
|-------------------|-------------------|-------|------------|------------|-------|-------------|
| 教育助成金他 | 公益社団法人 日本看護協会 | 0 | 17,745,800 | 17,745,800 | 0 | — |
| PCB廃棄処分 支援事業 | 公益財団法人 東京都環境公社 | 0 | 294,000 | 294,000 | 0 | — |
| 新任訪問看護師 就労応援事業 | 東 京 都 | 0 | 291,000 | 291,000 | 0 | — |
| 合 計 | | 0 | 18,330,800 | 18,330,800 | 0 | — |

10. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

| 内 容 | 金 額 |
|-----------------------|---------|
| 経常収益への振替額 | |
| 固定資産売却による振替額 | 5 |
| 保健師人材育成事業の実施に伴う費用の振替額 | 500,000 |
| 合 計 | 500,005 |

11. 関連当事者との取引の内容

該当なし

12. リース取引関係

(1) ファイナンス・リース取引

① 所有権移転外ファイナンス・リース取引

リース資産の内容

その他固定資産…高速印刷機及びサーバーである。

13. 退職給付関係

(1) 採用している退職給付制度の概要

確定給付型の制度として退職一時金制度を設けている。

(2) 退職給付債務及びその内訳

(単位：円)

| | |
|------------------|--------------|
| ① 退職給付債務 | △ 42,793,630 |
| ② 会計基準変更時差異の未処理額 | 0 |
| ③ 退職給付引当金 (①+②) | △ 42,793,630 |

(3) 退職給付費用に関する事項

(単位：円)

| | |
|-------------------|-----------|
| ① 勤務費用 | 5,944,850 |
| ② 会計基準変更時差異の費用処理額 | 0 |
| ③ 退職給付費用 (①+②) | 5,944,850 |

(4) 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の計算に当たっては、退職一時金制度に基づく期末自己都合要支給額を基礎として計算している。

14. 金融商品の状況に関する事項

(1) 金融商品に対する取組方針

当法人は、資金運用については短期的な預金等に限定し、金融機関からの借入れにより資金を調達している。借入金は新会館建設に必要な資金の調達を目的としたものであり、当該資金を機動的かつ安定的に確保することを狙いとして、金融機関とコミットメント期間付タームローン契約を締結している。

(2) 金融商品の内容及びそのリスク

借入金の支払利息は、金利の変動のリスクに晒されているが、それについてデリバティブ取引（金利スワップ取引）を利用してヘッジしている。なお、ヘッジ会計に関するヘッジ手段とヘッジ対象、ヘッジ方針、ヘッジの有効性の評価方法等については、前述の「重要な会計方針」の「重要なヘッジ会計の方法」に記載している。

(3) 金利変動のリスクの管理

デリバティブ取引の運用・管理については、社内規程に基づいて、会計責任者が会長の承認を得て行っている。

15. 重要な後発事象

該当なし

| 貸借対照表科目 | | 場所・物量等 | 使用目的等 | 金額 |
|----------------|------|---------------------------------|-------------------------------|---------------|
| (流動資産) | | | | |
| 現金預金 | 現金 | 手許有高 | 運転資金として | 398,860 |
| | 普通預金 | みずほ銀行飯田橋支店 (16口) | 運転資金として | 946,174,682 |
| | | ゆうちょ銀行 総合口座 | 運転資金として | 58,162 |
| | | 三菱UFJ銀行神楽坂支店 | 運転資金として | 64,940 |
| | 未収金 | 東京都国民健康保険団体連合会 | 公益目的事業-訪問看護の介護利用収益・療養費収益 | 15,160,856 |
| | | 東京都社会保険診療報酬支払基金 | 公益目的事業-訪問看護の療養費収益 | 4,071,695 |
| | | 東京都 | 公益目的事業-受託事業委託費 請求額 | 6,878,011 |
| | | その他 | 公益目的事業-訪問看護介護利用収益自己負担額他 | 2,760,393 |
| | 前払金 | 学生会会開催会場準備金他 | 日本看護協会総会旅費・学生会会会場使用料の予約金他 | 1,093,800 |
| | 前払費用 | | 保険料・OA機器保守料 | 1,567,622 |
| | | | 訪問看護ステーション賃料・更新料他 | 825,548 |
| 流動資産合計 | | | | 979,054,569 |
| (固定資産) | | | | |
| 特定資産 | | | | |
| 土地 | | 新宿区西新宿4丁目2番19号 (地積 1437.39㎡) | 公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している | 2,853,208,949 |
| | | (地積 1221.78㎡) | 管理運営の用に供している | 503,507,462 |
| | | (地積 215.61㎡) | 管理運営の用に供している | 503,507,462 |
| 建物 | | 東京都看護協会会館 新宿区西新宿4丁目2番19号 | 公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している | 2,132,825,270 |
| | | | 管理運営の用に供している | 376,380,929 |
| 構築物 | | 会館外構工事他 | 公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している | 25,739,439 |
| | | | 管理運営の用に供している | 4,542,253 |
| 退職給付引当資産 | | みずほ銀行飯田橋支店 定期預金 (1口) | 職員に対する退職金の支払いに備えたもの | 5,320,081 |
| | | みずほ銀行飯田橋支店 普通預金 (4口) | | 37,473,549 |
| 会館改良・修繕積立資産 | | みずほ銀行飯田橋支店 普通預金 (1口) | 会館の改良・修繕に備えて資産取得資金として管理している預金 | 177,805,813 |
| 特定資産合計 | | | | 6,116,803,745 |
| その他固定資産 | | | | |
| 什器備品 | | 東京都看護協会の事務所付帯設備一式 | 公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している | 29,964,809 |
| | | | 管理運営の用に供している | 3,059,758 |
| 電話加入権 | | 東京都看護協会会館他 5回線 | 管理運営の用に供している | 5 |
| ソフトウェア | | 研修管理システム・ホームページ他一式 | 公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している | 3,502,981 |

(単位:円)

| 貸借対照表科目 | | 場所・物量等 | 使用目的等 | 金額 |
|---------------|-------------------|--------------------------------|----------------------------|---------------|
| リース資産 | | 会員管理システム他一式 | 共益目的事業の用に供している | 3,879,364 |
| | | 会議支援システム・会計ソフト | 管理運営の用に供している | 377,892 |
| | | 高速印刷機 | 公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している | 4,924,800 |
| | | ネットワーク用サーバー | 公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している | 427,506 |
| 敷金 | | | 管理運営の用に供している | 106,878 |
| | | ナースバンク立川・千駄木・城北訪問看護ステーション事務所賃借 | 公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している | 5,181,760 |
| その他固定資産合計 | | | | 51,425,753 |
| 固定資産合計 | | | | 6,168,229,498 |
| 資産合計 | | | | 7,147,284,067 |
| (流動負債) | | | | |
| 未払金 | | 新宿税務署 | 当期確定消費税 | 22,200,400 |
| | | 東京都 | 委託費戻入他 | 17,654,146 |
| | | その他 | 未払給与(3月分)他 | 36,066,607 |
| 未払費用 | | みずほ銀行 | 借入金利息・手数料 | 3,746,629 |
| | 前受金 | | 令和2年度前受会費 | 200,290,000 |
| | | | 令和2年度前受入会金 | 2,330,000 |
| | | | 令和2年度前受会館維持管理費 | 200,290,000 |
| | | | 令和2年度賛助会費 | 1,300,000 |
| | | | 令和2年度研修受講料他 | 837,300 |
| 預り金 | | | 令和2年3月分源泉所得税他 | 2,773,350 |
| 賞与引当金 | | | 平成31年度負担額 | 25,023,604 |
| 一年以内返済予定長期借入金 | みずほ銀行 | | 土地・建物取得のための借入金 | 105,000,000 |
| 一年以内返済予定リース債務 | 高速印刷機・ネットワーク用サーバー | | | 1,765,584 |
| 流動負債合計 | | | | 619,277,620 |
| (固定負債) | | | | |
| 長期借入金 | みずほ銀行 | | 土地・建物取得のための借入金 | 1,916,250,000 |
| 退職給付引当金 | 期末退職給付要支給額 | | | 42,793,630 |
| 長期リース債務 | 高速印刷機・ネットワーク用サーバー | | | 3,693,600 |
| 固定負債合計 | | | | 1,962,737,230 |
| 負債合計 | | | | 2,582,014,850 |
| 正味財産 | | | | 4,565,269,217 |

独立監査人の監査報告書

令和2年5月25日

公益社団法人東京都看護協会
会長 山元 恵子 殿

有限責任 あずさ監査法人
東京事務所

指定有限責任社員 公認会計士 金子 靖 ㊞
業務執行社員

<財務諸表等監査>

監査意見

当監査法人は、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第23条の規定に基づき、公益社団法人東京都看護協会の平成31年4月1日から令和2年3月31日までの令和元年度の貸借対照表、損益計算書（公益認定等ガイドラインI-5（1）の定めによる「正味財産増減計算書」をいう。）及び財務諸表に対する注記並びに附属明細書について監査し、あわせて、正味財産増減計算書内訳表（以下、これらの監査の対象書類を「財務諸表等」という。）について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表等が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して、当該財務諸表等に係る期間の財産及び損益（正味財産増減）の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表等の監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、法人から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

財務諸表等に対する理事者及び監事の責任

理事者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して財務諸表等を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表等を作成し適正に表示するために理事者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表等を作成するに当たり、理事者は、継続事業の前提に基づき財務諸表等を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に基づいて継続事業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監事の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における理事の職務の執行を監視することにある。

財務諸表等の監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表等に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表等に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表等の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分か

つ適切な監査証拠を入手する。

- ・財務諸表等の監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・理事者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに理事者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・理事者が継続事業を前提として財務諸表等を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続事業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続事業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表等の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表等の注記事項が適切でない場合は、財務諸表等に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、法人は継続事業として存続できなくなる可能性がある。
- ・財務諸表等の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表等の表示、構成及び内容、並びに財務諸表等が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、監事に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

<財産目録に対する意見>

財産目録に対する監査意見

当監査法人は、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第23条の規定に基づき、公益社団法人東京都看護協会の令和2年3月31日現在の令和元年度の財産目録（「貸借対照表科目」、「金額」及び「使用目的等」の欄に限る。以下同じ。）について監査を行った。

当監査法人は、上記の財産目録が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しており、公益認定関係書類と整合して作成されているものと認める。

財産目録に対する理事者及び監事の責任

理事者の責任は、財産目録を、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠するとともに、公益認定関係書類と整合して作成することにある。

監事の責任は、財産目録作成における理事の職務の執行を監視することにある。

財産目録に対する監査における監査人の責任

監査人の責任は、財産目録が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しており、公益認定関係書類と整合して作成されているかについて意見を表明することにある。

利害関係

法人と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

監査報告書

令和2年5月25日

公益社団法人東京都看護協会
会長 山元 恵子 殿

監事 川上 潤子 ㊟

監事 山内 豊明 ㊟

監事 小澁 高清 ㊟

私たち監事は、平成31年4月1日から令和2年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事その他の職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、主たる事務所において業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計監査人が独立の立場を保持し、かつ、適正な監査を実施しているかを監視及び検証するとともに、会計監査人からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る財務諸表（貸借対照表、正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 財務諸表及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

会計監査人有限責任あずさ監査法人の監査の方法及び結果は、相当であると認めます。

以上

報告事項5 令和2年度収支予算

令和2年度 収支予算の概要

1 予算編成方針

- (1) 本協会の予算は、公益法人会計基準（20年基準）に基づき、「公益目的事業会計」、「収益事業等会計」、「法人会計」の3区分の編成としている。
- (2) 東京都からの受託事業の予算は、令和2年度の契約見込額としている。
- (3) 「収益事業等会計」は会員事業のみであり、会員数は前年度予算と同じ51,000人とした。

2 予算規模

(単位：千円)

| 区分 | 収益 | 費用 | 収支差額 |
|----------|-----------|-----------|----------|
| 公益目的事業会計 | 1,088,035 | 1,050,746 | 37,289 |
| 収益事業等会計 | 41,423 | 41,423 | 0 |
| 法人会計 | 147,864 | 167,684 | △ 19,820 |
| 合計 | 1,277,322 | 1,259,853 | 17,469 |

※一般正味財産の当期経常増減額に黒字が生じた場合には、借入金返済及び会館改良・修繕積立資金に充てることとする。

3 収益、費用の内訳

- (1) 公益目的事業の財源別

| 区分 | 収益 | | 費用 | |
|---------------|-----------|--------|-----------|--------|
| | 金額 (千円) | 比率 (%) | 金額 (千円) | 比率 (%) |
| 財源別 自主財源事業 | 664,104 | 61.0 | 624,953 | 59.5 |
| 東京都からの受託事業 | 423,931 | 39.0 | 425,793 | 40.5 |
| 合計 | 1,088,035 | 100.0 | 1,050,746 | 100.0 |

※参考 自主財源事業のうち、訪問看護ステーションと地区支部会計の内訳（再掲）

(単位：千円)

| 区分 | 収益 | 費用 | 収支差額 |
|---------------|--------|--------|----------|
| 千駄木訪問看護ステーション | 71,586 | 71,343 | 243 |
| 城北事業所 | 69,101 | 68,295 | 806 |
| 地区支部会計 | 703 | 17,783 | △ 17,080 |

(2) 公益目的事業会計の内訳（定款事業別）

| 区 分 | 収 益 | | 費 用 | |
|---------------------------|-----------|-------|-----------|-------|
| | 金額（千円） | 比率（%） | 金額（千円） | 比率（%） |
| 1 看護職の資質の向上に関する事業 | 128,883 | 11.8 | 79,236 | 7.5 |
| 2 看護業務の開発・改善及び情報の提供に関する事業 | 1,298 | 0.1 | 12,461 | 1.2 |
| 3 看護職の人材確保と定着推進に関する事業 | 368,400 | 33.9 | 372,345 | 35.5 |
| 4 在宅ケアの推進と支援に関する事業 | 195,036 | 17.9 | 195,846 | 18.6 |
| 5 地域住民の保健福祉に関する事業 | 1,661 | 0.2 | 8,087 | 0.8 |
| 6 その他この法人の目的を達成するために必要な事業 | 5,000 | 0.5 | 5,506 | 0.5 |
| 7 公益共通 | 387,757 | 35.6 | 377,265 | 35.9 |
| 小 計 | 1,088,035 | 100.0 | 1,050,746 | 100.0 |

※再掲 上記のうち東京都からの受託金額 423,931千円（昨年度契約額421,645千円）

| | | |
|-------|------------------|-----------|
| 〈内 訳〉 | 助産師出向支援導入事業 | 2,141千円 |
| | 新人看護職員研修責任者等研修事業 | 2,342千円 |
| | ナースプラザ管理運営事業 | 229,286千円 |
| | 看護職員地域確保支援事業 | 122,049千円 |
| | 島しょ看護職員定着促進事業 | 8,600千円 |
| | 訪問看護人材確保事業 | 5,857千円 |
| | 新任訪問看護師就労応援事業 | 11,956千円 |
| | 入退院時連携強化研修事業 | 41,700千円 |

4 前年度対比

(単位：千円)

| 区 分 | 令和2年度 | 平成31年度 | 増 減 |
|------|-----------|-----------|----------|
| 収 益 | 1,277,322 | 1,270,284 | 7,038 |
| 費 用 | 1,259,853 | 1,282,400 | △ 22,547 |
| 収支差額 | 17,469 | △ 12,116 | 29,585 |

(1) 収益増減の主な要因

- ① 受取会費 2,200千円（賛助会費の増）
- ② 受取家賃等 3,325千円（会館貸出件数の増加による増）

(2) 費用増減の主な要因

【事業費】 34,003千円減

- ① 減価償却費 17,816千円（減価償却資産の増）
- ② 租税公課 △ 54,791千円（建物に係る不動産取得税等の減）

【管理費】 8,867千円増

- ① 常勤給料手当 7,402千円（常勤職員の増員による増）
- ② 減価償却費 5,507千円（減価償却資産の増）
- ③ 租税公課 △ 9,700千円（建物に係る不動産取得税等の減）

| 科目 | 当年度予算額 | 前年度予算額 | 増減 |
|---------------------|------------------|------------------|--------------|
| I 一般正味財産増減の部 | | | |
| 1. 経常増減の部 | | | |
| (1) 経常収益 | | | |
| 受取入会金 | (30,000) | (30,000) | (0) |
| 受取入会金 | 30,000 | 30,000 | 0 |
| 受取会費 | (258,500) | (256,300) | (2,200) |
| 会員受取会費 | 255,000 | 255,000 | 0 |
| 賛助会費 | 3,500 | 1,300 | 2,200 |
| 事業収益 | (683,251) | (682,868) | (383) |
| 研修等事業収益 | 119,122 | 123,124 | △ 4,002 |
| 受託収益 | 427,412 | 426,033 | 1,379 |
| 支部事業収益 | 703 | 631 | 72 |
| 療養費収益 (訪問) | 54,570 | 52,990 | 1,580 |
| 介護利用料収益 (訪問) | 72,930 | 71,841 | 1,089 |
| 介護計画作成料 (居宅) | 8,007 | 7,452 | 555 |
| 認定調査料収益 (居宅) | 132 | 197 | △ 65 |
| レスパイト収益 | 135 | 360 | △ 225 |
| 呼吸器難病収益 | 240 | 240 | 0 |
| 会館維持管理負担金 | (255,000) | (255,000) | (0) |
| 会館維持管理負担金 | 255,000 | 255,000 | 0 |
| 受取補助金等 | (16,835) | (16,859) | (△ 24) |
| 日看協助成金 | 16,835 | 16,859 | △ 24 |
| 受取家賃等 | (27,007) | (23,682) | (3,325) |
| 受取家賃 | 27,007 | 23,682 | 3,325 |
| 雑収益 | (6,729) | (5,575) | (1,154) |
| 雑収益 | 6,729 | 5,575 | 1,154 |
| 経常収益計 | 1,277,322 | 1,270,284 | 7,038 |
| (2) 経常費用 | | | |
| 事業費 | (1,092,169) | (1,123,583) | (△ 31,414) |
| 役員報酬 | 19,250 | 19,250 | 0 |
| 常勤給料手当 | 243,616 | 241,920 | 1,696 |
| 非常勤給料手当 | 78,576 | 81,135 | △ 2,559 |
| パート賃金 | 46,568 | 40,264 | 6,304 |
| 委員謝金 | 12,420 | 13,123 | △ 703 |
| 法定福利費 | 59,441 | 57,022 | 2,419 |
| 賞与引当金繰入 | 20,125 | 20,129 | △ 4 |
| 退職給付費用 | 7,685 | 5,996 | 1,689 |
| 福利厚生費 | 1,838 | 1,917 | △ 79 |
| 通勤手当 | 15,217 | 13,418 | 1,799 |
| 旅費交通費 | 11,471 | 11,421 | 50 |
| 通信運搬費 | 30,064 | 27,993 | 2,071 |
| 減価償却費 | 98,855 | 81,039 | 17,816 |
| 消耗什器備品費 | 5,116 | 4,623 | 493 |
| 消耗品費 | 14,634 | 18,737 | △ 4,103 |
| 修繕費 | 4,793 | 1,586 | 3,207 |
| 印刷製本費 | 47,112 | 47,700 | △ 588 |
| 支払家賃 | 15,761 | 15,565 | 196 |
| 会場費 | 25,482 | 22,149 | 3,333 |
| 光熱水料費 | 11,055 | 11,800 | △ 745 |
| 賃借料 | 7,655 | 6,151 | 1,504 |
| 保険料 | 1,919 | 3,312 | △ 1,393 |
| 施設謝礼 | 3,828 | 2,424 | 1,404 |
| 諸謝金 | 74,395 | 75,988 | △ 1,593 |
| 租税公課 | 53,267 | 108,058 | △ 54,791 |
| 支払助成金 | 390 | 390 | 0 |
| 委託費 | 93,286 | 99,289 | △ 6,003 |
| 保守料 | 18,532 | 19,228 | △ 696 |
| 新聞図書費 | 3,434 | 3,667 | △ 233 |
| 会議費 | 3,666 | 5,132 | △ 1,466 |
| 広報費 | 31,307 | 28,260 | 3,047 |

招集ご通知

通常総会参考資料

事業報告

事業計画

財務諸表等

監査報告書

収支予算等

(単位:千円)

| 科目 | 当年度予算額 | 前年度予算額 | 増減 |
|---------------|-----------|-----------|-----------|
| 支払手数料 | 8,116 | 8,321 | △ 205 |
| 渉外費 | 97 | 3,113 | △ 3,016 |
| 諸会費 | 322 | 390 | △ 68 |
| 支払利息 | 19,975 | 19,975 | 0 |
| 研修費 | 559 | 949 | △ 390 |
| 本部経費 | 1,911 | 1,600 | 311 |
| 雑費 | 431 | 549 | △ 118 |
| 管理費 | (167,684) | (158,817) | (8,867) |
| 役員報酬 | 19,530 | 18,250 | 1,280 |
| 常勤給料手当 | 58,341 | 50,939 | 7,402 |
| パート賃金 | 2,259 | 2,187 | 72 |
| 委員謝金 | 419 | 1,799 | △ 1,380 |
| 法定福利費 | 14,104 | 9,404 | 4,700 |
| 賞与引当金繰入 | 5,196 | 4,268 | 928 |
| 退職給付費用 | 1,883 | 1,000 | 883 |
| 福利厚生費 | 503 | 398 | 105 |
| 通勤手当 | 2,800 | 2,184 | 616 |
| 旅費交通費 | 2,795 | 2,988 | △ 193 |
| 通信運搬費 | 2,319 | 2,827 | △ 508 |
| 減価償却費 | 16,968 | 11,461 | 5,507 |
| 消耗什器備品費 | 1,890 | 720 | 1,170 |
| 消耗品費 | 995 | 2,176 | △ 1,181 |
| 修繕費 | 150 | 150 | 0 |
| 印刷製本費 | 1,245 | 1,335 | △ 90 |
| 光熱水料費 | 1,725 | 1,912 | △ 187 |
| 賃借料 | 1,361 | 756 | 605 |
| 保険料 | 385 | 580 | △ 195 |
| 諸謝金 | 383 | 342 | 41 |
| 支払報酬 | 6,189 | 5,972 | 217 |
| 租税公課 | 11,100 | 20,800 | △ 9,700 |
| 委託費 | 4,883 | 5,425 | △ 542 |
| 保守料 | 3,198 | 3,153 | 45 |
| 新聞図書費 | 30 | 30 | 0 |
| 会議費 | 850 | 823 | 27 |
| 支払手数料 | 960 | 708 | 252 |
| 渉外費 | 1,376 | 2,376 | △ 1,000 |
| 諸会費 | 12 | 12 | 0 |
| 支払利息 | 3,525 | 3,525 | 0 |
| 研修費 | 100 | 107 | △ 7 |
| 雑費 | 210 | 210 | 0 |
| 経常費用計 | 1,259,853 | 1,282,400 | △ 22,547 |
| 当期経常増減額 | 17,469 | △ 12,116 | 29,585 |
| 2. 経常外増減の部 | | | |
| (1) 経常外収益 | | | |
| 固定資産売却益 | 0 | 234,678 | △ 234,678 |
| 経常外収益計 | 0 | 234,678 | △ 234,678 |
| (2) 経常外費用 | | | |
| 経常外費用計 | 0 | 0 | 0 |
| 当期経常外増減額 | 0 | 234,678 | △ 234,678 |
| 当期一般正味財産増減額 | 17,469 | 222,562 | △ 205,093 |
| 一般正味財産期首残高 | 4,151,666 | 3,881,968 | 269,698 |
| 一般正味財産期末残高 | 4,169,135 | 4,104,530 | 64,605 |
| II 指定正味財産増減の部 | | | |
| 固定資産売却益 | 0 | 91,678 | △ 91,678 |
| 一般正味財産への振替額 | 0 | 0 | 0 |
| 当期指定正味財産増減額 | 0 | 91,678 | △ 91,678 |
| 指定正味財産期首残高 | 413,602 | 321,922 | 91,680 |
| 指定正味財産期末残高 | 413,602 | 413,600 | 2 |
| III 正味財産期末残高 | 4,582,737 | 4,518,130 | 64,607 |

招集通知

通常総会参考資料

事業報告

事業計画

財務諸表等

監査報告書

収支予算等

収支予算書内訳表 令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:千円)

| 科目 | 公益目的事業会計 | 収益事業等会計 | 法人会計 | 合計 |
|---------------------|------------------|---------------|----------------|------------------|
| I 一般正味財産増減の部 | | | | |
| 1. 経常増減の部 | | | | |
| (1) 経常収益 | | | | |
| 受取入会金 | (15,000) | (0) | (15,000) | (30,000) |
| 受取入会金 | 15,000 | 0 | 15,000 | 30,000 |
| 受取会費 | (131,000) | (33,486) | (94,014) | (258,500) |
| 会員受取会費 | 127,500 | 33,486 | 94,014 | 255,000 |
| 賛助会費 | 3,500 | 0 | 0 | 3,500 |
| 事業収益 | (683,251) | (0) | (0) | (683,251) |
| 研修等事業収益 | 119,122 | 0 | 0 | 119,122 |
| 受託収益 | 427,412 | 0 | 0 | 427,412 |
| 支部事業収益 | 703 | 0 | 0 | 703 |
| 療養費収益(訪問) | 54,570 | 0 | 0 | 54,570 |
| 介護利用料収益(訪問) | 72,930 | 0 | 0 | 72,930 |
| 介護計画作成料(居宅) | 8,007 | 0 | 0 | 8,007 |
| 認定調査料収益(居宅) | 132 | 0 | 0 | 132 |
| レスパイト収益 | 135 | 0 | 0 | 135 |
| 呼吸器難病収益 | 240 | 0 | 0 | 240 |
| 会館維持管理負担金 | (216,750) | (0) | (38,250) | (255,000) |
| 会館維持管理負担金 | 216,750 | 0 | 38,250 | 255,000 |
| 受取補助金等 | (10,100) | (6,735) | (0) | (16,835) |
| 日看協助成金 | 10,100 | 6,735 | 0 | 16,835 |
| 受取家賃等 | (27,007) | (0) | (0) | (27,007) |
| 受取家賃 | 27,007 | 0 | 0 | 27,007 |
| 雑収益 | (4,927) | (1,202) | (600) | (6,729) |
| 雑収益 | 4,927 | 1,202 | 600 | 6,729 |
| 経常収益計 | 1,088,035 | 41,423 | 147,864 | 1,277,322 |
| (2) 経常費用 | | | | |
| 事業費 | (1,050,746) | (41,423) | | (1,092,169) |
| 役員報酬 | 19,250 | 0 | | 19,250 |
| 常勤給料手当 | 231,755 | 11,861 | | 243,616 |
| 非常勤給料手当 | 78,576 | 0 | | 78,576 |
| パート賃金 | 46,568 | 0 | | 46,568 |
| 委員謝金 | 12,258 | 162 | | 12,420 |
| 法定福利費 | 57,423 | 2,018 | | 59,441 |
| 賞与引当金繰入 | 19,223 | 902 | | 20,125 |
| 退職給付費用 | 7,046 | 639 | | 7,685 |
| 福利厚生費 | 1,693 | 145 | | 1,838 |
| 通勤手当 | 14,722 | 495 | | 15,217 |
| 旅費交通費 | 11,362 | 109 | | 11,471 |
| 通信運搬費 | 25,631 | 4,433 | | 30,064 |
| 減価償却費 | 97,458 | 1,397 | | 98,855 |
| 消耗什器備品費 | 4,936 | 180 | | 5,116 |
| 消耗品費 | 13,560 | 1,074 | | 14,634 |
| 修繕費 | 4,793 | 0 | | 4,793 |
| 印刷製本費 | 34,625 | 12,487 | | 47,112 |
| 支払家賃 | 15,761 | 0 | | 15,761 |
| 会場費 | 25,482 | 0 | | 25,482 |
| 光熱水料費 | 11,055 | 0 | | 11,055 |
| 賃借料 | 7,655 | 0 | | 7,655 |
| 保険料 | 1,669 | 250 | | 1,919 |
| 施設謝礼 | 3,828 | 0 | | 3,828 |
| 諸謝金 | 74,368 | 27 | | 74,395 |
| 租税公課 | 53,259 | 8 | | 53,267 |
| 支払助成金 | 0 | 390 | | 390 |
| 委託費 | 88,805 | 4,481 | | 93,286 |
| 保守料 | 18,532 | 0 | | 18,532 |
| 新聞図書費 | 3,434 | 0 | | 3,434 |
| 会議費 | 3,601 | 65 | | 3,666 |
| 広報費 | 31,307 | 0 | | 31,307 |

招集ご通知

通常総会参考資料

事業報告

事業計画

財務諸表等

監査報告書

収支予算等

(単位:千円)

| 科目 | 公益目的事業会計 | 収益事業等会計 | 法人会計 | 合計 |
|---------------|-----------|---------|-----------|-----------|
| 支払手数料 | 8,016 | 100 | | 8,116 |
| 渉外費 | 27 | 70 | | 97 |
| 諸会費 | 322 | 0 | | 322 |
| 支払利息 | 19,975 | 0 | | 19,975 |
| 研修費 | 559 | 0 | | 559 |
| 本部経費 | 1,911 | 0 | | 1,911 |
| 雑費 | 301 | 130 | | 431 |
| 管理費 | | | (167,684) | (167,684) |
| 役員報酬 | | | 19,530 | 19,530 |
| 常勤給料手当 | | | 58,341 | 58,341 |
| パート賃金 | | | 2,259 | 2,259 |
| 委員謝金 | | | 419 | 419 |
| 法定福利費 | | | 14,104 | 14,104 |
| 賞与引当金繰入 | | | 5,196 | 5,196 |
| 退職給付費用 | | | 1,883 | 1,883 |
| 福利厚生費 | | | 503 | 503 |
| 通勤手当 | | | 2,800 | 2,800 |
| 旅費交通費 | | | 2,795 | 2,795 |
| 通信運搬費 | | | 2,319 | 2,319 |
| 減価償却費 | | | 16,968 | 16,968 |
| 消耗什器備品費 | | | 1,890 | 1,890 |
| 消耗品費 | | | 995 | 995 |
| 修繕費 | | | 150 | 150 |
| 印刷製本費 | | | 1,245 | 1,245 |
| 光熱水料費 | | | 1,725 | 1,725 |
| 賃借料 | | | 1,361 | 1,361 |
| 保険料 | | | 385 | 385 |
| 諸謝金 | | | 383 | 383 |
| 支払報酬 | | | 6,189 | 6,189 |
| 租税公課 | | | 11,100 | 11,100 |
| 委託費 | | | 4,883 | 4,883 |
| 保守料 | | | 3,198 | 3,198 |
| 新聞図書費 | | | 30 | 30 |
| 会議費 | | | 850 | 850 |
| 支払手数料 | | | 960 | 960 |
| 渉外費 | | | 1,376 | 1,376 |
| 諸会費 | | | 12 | 12 |
| 支払利息 | | | 3,525 | 3,525 |
| 研修費 | | | 100 | 100 |
| 雑費 | | | 210 | 210 |
| 経常費用計 | 1,050,746 | 41,423 | 167,684 | 1,259,853 |
| 当期経常増減額 | 37,289 | 0 | △ 19,820 | 17,469 |
| 2. 経常外増減の部 | | | | |
| (1) 経常外収益 | | | | |
| 固定資産売却益 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 経常外収益計 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| (2) 経常外費用 | | | | |
| 経常外費用計 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 当期経常外増減額 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 当期一般正味財産増減額 | 37,289 | 0 | △ 19,820 | 17,469 |
| 一般正味財産期首残高 | | | | 4,151,666 |
| 一般正味財産期末残高 | | | | 4,169,135 |
| II 指定正味財産増減の部 | | | | |
| 固定資産売却益 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 当期指定正味財産増減額 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 指定正味財産期首残高 | | | | 413,602 |
| 指定正味財産期末残高 | | | | 413,602 |
| III 正味財産期末残高 | | | | 4,582,737 |

令和2年度資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類

(1) 資金調達の見込みについて

| 借入れの予定 | | <input type="checkbox"/> あり | <input checked="" type="checkbox"/> なし |
|--------|-----|-----------------------------|----------------------------------------|
| 事業番号 | 借入先 | 金額 | |
| | | 円 | |

(2) 設備投資の見込みについて

| 借入れの予定 | | <input checked="" type="checkbox"/> あり | <input type="checkbox"/> なし |
|--------|-------------|----------------------------------------|-----------------------------|
| 事業番号 | 設備投資の内容 | 支出又は収入の予定額 | 資金調達方法又は取得資金の用途 |
| 公1 | 研修システム 機能拡充 | 3,221,000円 | 自己資金 |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | 合 計 | 3,221,000円 | |

公益社団法人東京都看護協会 会員の皆さまへ

会報誌「看護とうきょう」 お届け先変更のご案内

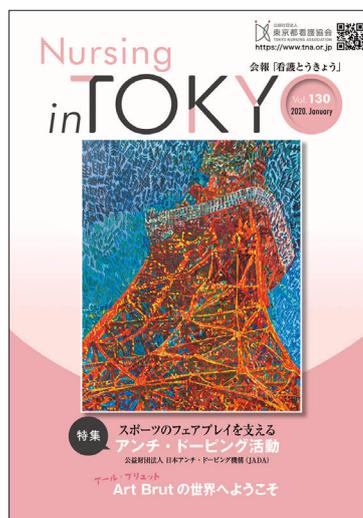
いつも会報誌「看護とうきょう」をご購読いただきまして、誠にありがとうございます。

さて、弊誌は、会員の皆さまへ情報をタイムリーにお届けできるよう、お届け先を「会員様個人宛」に変更することとなりました。

つきましては、看護協会会員様専用ページ「キャリアナース」にて、ご登録住所、ご所属等のご確認及び更新をお願いいたします。

看護協会会員様専用ページ「キャリアナース」では、会員情報の確認や変更に加え、研修受講履歴の閲覧が可能です。また文献検索や各種資料など看護業務に役立つ魅力的なコンテンツもご覧いただけます。

これからも、会員の皆様により一層ご満足いただけるようサービスの拡充に取り組んで参ります。ご理解、ご協力のほどお願い申し上げます。



キャリアナースにご登録ください

看護協会
キャリアナース



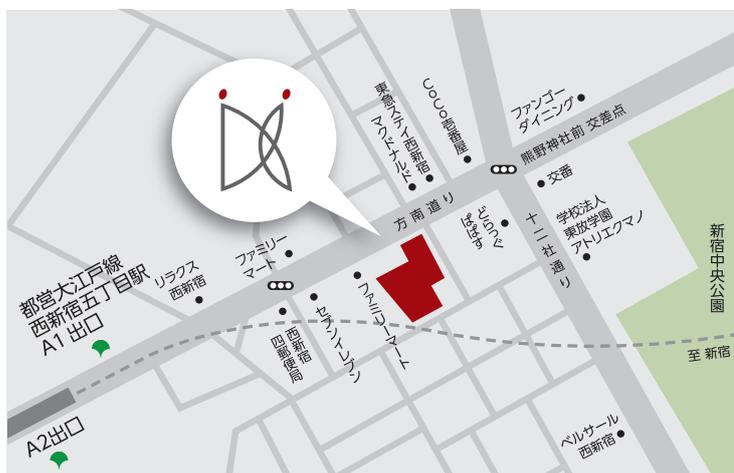
会員情報の変更手続きが
パソコン・スマホから

ご自身の会員情報や活動履歴が、パソコン・スマートフォンから参照できます。また、その場で勤務先や住所などの会員情報の変更手続きが可能です。





● 通常総会 開催場所ご案内図



交通アクセス 都営大江戸線「西新宿五丁目駅」A1またはA2出口から徒歩4分
東京メトロ丸の内線「西新宿駅」2番出口から徒歩10分

公益社団法人東京都看護協会

〒160-0023 東京都新宿区西新宿四丁目2番19号

電話番号(代表)：03-6300-0730

ファクシミリ：03-6300-0875

UD FONT

見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。